

整理番号 454 -	(会計)01一般会計(款)10教育費(項)03中学校費(目)03新型コロナウイルス対策費(大事業)01新型コロナウイルス対策事業	決算書頁 317
---------------	--	-------------

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-大事業-中事業
	施策	5-4 教育環境	R2 年度～ R5 年度	01-10-03-03-01-02
	基本事業	② 学校施設整備	担当部署	部・課名等 評価責任者・連絡先
	事務事業名	一般管理運営経費	教育委員会事務局教育総務課	課長 川北 喜道 0595-22-9644

事務事業の概要	対象	市内中学校生徒		
	目的	新型コロナウイルス対策等を徹底し、児童の学習保障をする		
	根拠法令等	学校保健特別対策事業費補助金交付要綱		
	内容	学校における感染症対策のため、消耗品(空気清浄機フィルター、加湿器フィルター、電子体温計、ペーパータオル、ビニール手袋等)、管理用備品購入費(空気清浄機、ファンヒーター等)、修繕料(網戸設置等)を各校の実情に合わせて支出しました。		
事業に要した 主な経費 など	経費	金額	摘要	
	消耗品費	3,433,669円	学校配当	(繰越) 2,623,699円 (現年) 809,970円
	管理備品購入費	11,647,660円	学校配当	(繰越) 5,445,440円 (現年) 6,202,220円
	修繕費	2,987,842円	学校配当	(繰越) 2,678,049円 (現年) 309,793円
	計	18,069,171円		

全体コスト(千円)	項目	R4年度決算		R5年度当初予算		R5年度決算		R6年度当初予算		特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)
		金額	人	金額	人	金額	人	金額	人	
直接 事業費	国庫支出金	6,443	0	0	0	9,034	0	0	0	・国庫支出金: 学校保健特別対策事業費補助金:9,034,264円 ・その他 伊賀市新型コロナウイルス感染症対策 基金繰入金:3,625,254円
	地方債	0	0	0	0	0	0	0	0	
	その他	4,760	0	0	0	3,625	0	0	0	
	一般財源	0	0	0	0	5,410	0	0	0	
	合計(A)	11,203	0	0	0	18,069	0	0	0	
事業費 人件費	正規職員	業務量	0.05 人	0.05 人	0.05 人	0.00 人	0.00 人	0.00 人	0.00 人	
		人件費	387	386	386	0	0	0	0	
	再任用職員	業務量	0.00 人	0.00 人	0.00 人	0.00 人	0.00 人	0.00 人	0.00 人	
		人件費	0	0	0	0	0	0	0	
	会計年度任用職員	業務量	0.00 人	0.00 人	0.00 人	0.00 人	0.00 人	0.00 人	0.00 人	
	人件費	0	0	0	0	0	0	0	0	
	小計(B)	387	386	386	0	0	0	0	0	
	合計(A+B)	11,590	386	386	0	18,455	0	0	0	
	市民1人当たりのコスト(円)	133	5	5	0	214	0	0	0	

指標	指標名	指標の説明	単位		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
	感染症対策実施率		中学校での保健衛生用品を 配備するなどの感染症対策実 施率	校	目標	10	10	10	—
					実績	10	10	10	
指標化できない成果	—			達成	100%	100%	100%		

方向	完了	課題	
		改善案	

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-大事業-中事業		
	施策	1-6	子育て・少子化対策	H16 年度～ R6 年度	01-10-04-01-02-01	
	基本事業	②	子育て支援	担当部署	部・課名等	評価責任者・連絡先
	事務事業名	園管理経費	健康福祉部保育幼稚園課	課長 一路 勝巳	0595-22-9658	

事務事業の概要	対象	公立幼稚園に入所する子ども及び保護者		
	目的	幼児教育振興のため園の適切な管理運営を行う		
	根拠法令等	伊賀市立幼稚園条例		
	内容	公立幼稚園の運営に必要な需用費、役務費、旅費等を執行しました。また、管理運営のため、学校運営協議会委員会の開催、園医の委嘱を行いました。その他、施設の保守業務として、浄化槽、消防設備、遊具や受電設備の点検、警備業務や受水槽・高架水槽の清掃等を行いました。		
事業に要した主な経費など	経費	金額	摘要	
	報酬、報償費、旅費	814,767円	学校運営協議会委員報酬、園医報酬等	
	需用費	5,150,657円	消耗品費、光熱水費、賄材料費、修繕料等	
	備品購入費	338,800円	管理用備品、図書購入費	
	役務費	315,112円	通信運搬費、手数料等	
	委託料	1,708,323円	施設維持管理、設備保守点検等	
	その他経費	112,179円	使用料及び賃借料、負担金、補助及び交付金	
	計	8,439,838円		

全体コスト(千円)	直接事業費	項目	R4年度決算	R5年度当初予算	R5年度決算	R6年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等) 日本スポーツ振興センター保護者負担金 18千円 日本スポーツ振興センター災害共済給付金 50千円 みえ森と緑の県民税市町交付金 45千円 幼稚園預かり保育利用料 612千円	
		国県支出金	1,244	0	0	750		
		地方債	0	0	0	0		
		その他	923	680	725	2,861		
		一般財源	6,403	7,794	7,715	10,465		
	合計(A)	8,570	8,474	8,440	14,076			
	事業費	正規職員	業務量	0.78 人	0.78 人	0.85 人		0.85 人
			人件費	6,035	6,010	6,550		6,693
		再任用職員	業務量	0.00 人	0.00 人	0.00 人		0.00 人
			人件費	0	0	0		0
会計年度任用職員		業務量	0.00 人	0.00 人	0.00 人	0.00 人		
	人件費	0	0	0	0			
小計(B)	6,035	6,010	6,550	6,693				
合計(A+B)	14,605	14,484	14,990	20,769				
市民1人当たりのコスト(円)	167	168	174	244				

指標	指標名	指標の説明	単位		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	入園児童数	公立幼稚園に入園した伊賀市の児童数(5月1日現在)	人	目標	220	220	220	220
				実績	91	88	80	/
指標化できない成果	—		達成	41.4%	40.0%	36.4%	/	

方向	改善	課題	今後の就学前児童数の減少を踏まえ、入園児童数の確保が必要です。入園児童確保のために行っているサービス向上についての認知度が低い。
	改善案		令和5年度は預かり保育時間を18時まで延长了が、登園時間前の預かり保育が未実施である。保育所並みの保育時間が求められていることから、さらなる入園児童確保のため認定こども園化の検討を進めます。

(会計)01一般会計(款)10教育費(項)04幼稚園費(目)01幼稚園費(大事業)02園管理経費

基本情報	コード	名称	事業期間		会計-款-項-目-大事業-中事業
	施策	1-6 子育て・少子化対策	R4 年度～	R6 年度	01-10-04-01-02-04
	基本事業	② 子育て支援	部・課名等		評価責任者・連絡先
	事務事業名	施設改修事業	担当部署	健康福祉部保育幼稚園課	課長 一路 勝巳 0595-22-9658

事務事業の概要	対象	公立幼稚園		
	目的	公立幼稚園において安心・安全な幼児教育環境を整備する		
	根拠法令等	学校施設環境改善交付金交付要綱		
	内容	特定天井に準ずる天井である公立幼稚園の遊戯室について、地震時における天井脱落による児童らへの被害を防止すべく改修を実施しました。低年齢児又は配慮が必要な児童用に遊具を購入し、園庭遊具の充実を図りました。		
事業に要した 主な経費 など	経費	金額	摘要	
	消耗品費	29,289円		
	測量・設計・監理	2,552,000円	設計業務委託料	2,068,000円
	補修・改修工事費	16,994,626円	桃青の丘幼稚園改修設計意図伝達業務委託料	484,000円
			桃青の丘幼稚園遊戯室吊天井改修工事	15,787,200円
			桃青の丘幼稚園遊戯室サーキュレーター取替工事	294,426円
管理用備品購入費	624,800円	桃青の丘幼稚園高圧受変電設備緊急改修工事	473,000円	
		桃青の丘幼稚園庇設置工事	440,000円	
		低年齢児向け遊具購入	531,300円	
		ピオトープ用水槽購入	93,500円	
	計	20,200,715円		

全体コスト(千円)	項目	R4年度決算		R5年度当初予算		R5年度決算		R6年度当初予算		特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)
		金額	人	金額	人	金額	人	金額	人	
直接 事業費	国県支出金	0	0	8,123	0	5,143	0	0	0	学校施設環境改善交付金 5,143,000円 幼稚園債幼稚園施設改修事業 10,100,000円 ふるさと応援基金繰入金 2,080,000円
	地方債	0	0	10,200	0	10,100	0	0	0	
	その他	0	0	2,339	0	2,080	0	0	0	
	一般財源	880	0	3,435	0	2,878	0	0	0	
	合計(A)	880	0	24,097	0	20,201	0	0	0	
事業費 人件費	正規職員	業務量	0.06 人	0.07 人	0.16 人	0.00 人	0.00 人	0.00 人	0.00 人	
		人件費	465	540	1,233	0	0	0	0	
	再任用職員	業務量	0.00 人	0.00 人	0.00 人	0.00 人	0.00 人	0.00 人	0.00 人	
		人件費	0	0	0	0	0	0	0	
	会計年度任用職員	業務量	0.00 人	0.00 人	0.00 人	0.00 人	0.00 人	0.00 人	0.00 人	
		人件費	0	0	0	0	0	0	0	
小計(B)	465	540	1,233	0	0	0	0	0		
合計(A+B)	1,345	540	24,637	540	21,434	0	0	0		
市民1人当たりのコスト(円)		16	286	249	0	249	0	0	0	

指標	指標名	指標の説明	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
				目標	—	—	—	—
				実績	—	—	—	—
	指標化できない成果	1園の改修工事のため指標化できない	達成	—	—	—	—	

方向	改善	課題	幼児教育ICT化と受水槽設備の改修が必要であり、安心できる幼児教育環境を整備する必要がある。
		改善案	Wi-Fi環境の構築と幼児教育システムを導入する。

整理番号 457 -	(会計)01一般会計(款)10教育費(項)04幼稚園費(目)03エネルギー価格・物価高騰対策費(大事業)01物 価高騰対策事業	決算書頁 319
---------------	--	-------------

基本情報	コード	名称	事業期間		会計-款-項-目-大事業-中事業
	施策	1-6 子育て・少子化対策	R5 年度～	R5 年度	01-10-04-03-01-01
	基本事業	② 子育て支援	部・課名等		評価責任者・連絡先
	事務事業名	園管理経費	担当 部署	健康福祉部保育幼稚園課	課長 一路 勝巳 0595-22-9658

事務事業の概要	対象	公立幼稚園		
	目的	新型コロナウイルス感染症の影響による原油価格及び物価の高騰により運営に大きな影響を受けた市内公立幼稚園に対し、経営環境の改善を図り、保育施設の継続的な運営に資することを目的とする。		
	根拠法令等	伊賀市私立保育園等運営支援事業実施要綱		
	内容	<p>1.支給対象施設 伊賀市内の特定教育・保育施設 公立幼稚園 1園</p> <p>2.支援金の額など 食材等の価格高騰により前年度と比較し一食当たり20円を上限とし支援 対象延べ人数(食数):5,650食 物価高騰による値上げ対象合計額:113,000円</p>		
事業に要した 主な経費 など	経費	金額	摘要	
	負担金、補助金及び交付金	113,000円	桃青の丘幼稚園 (なかよし弁当副食費物価高騰分) 113,000円	
	計	113,000円		

全体コスト(千円)	項目	R4年度決算		R5年度当初予算		R5年度決算		R6年度当初予算		特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)
		金額	人	金額	人	金額	人	金額	人	
直接 事業費	国県支出金	0	0	0	0	0	0	0	0	対象延べ人数(食数):5,650食×20円 物価高騰による値上げ対象合計額:113,000円
	地方債	0	0	0	0	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	
	一般財源	0	0	0	0	113	0	0	0	
	合計(A)	0	0	0	0	113	0	0	0	
事業費 人件費	正規職員	業務量	0.00 人	0.00 人	0.12 人	0.00 人	0.00 人	0.00 人	0.00 人	
		人件費	0	0	925	0	0	0	0	
	再任用職員	業務量	0.00 人	0.00 人	0.00 人	0.00 人	0.00 人	0.00 人	0.00 人	
		人件費	0	0	0	0	0	0	0	
	会計年度任用職員	業務量	0.00 人	0.00 人	0.00 人	0.00 人	0.00 人	0.00 人	0.00 人	
人件費		0	0	0	0	0	0	0		
小計(B)	0	0	0	0	925	0	0	0		
合計(A+B)	0	0	0	0	1,038	0	0	0		
市民1人当たりのコスト(円)	0	0	0	0	13	0	0	0		

指標	指標名	指標の説明	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
	実施対象幼稚園	実施した幼稚園数	箇所	目標	—	—	1	—
				実績	—	—	1	
指標化できない成果	—	—	達成	—	—	100%		

方向	完了	課題	
		改善案	

基本情報		コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-大事業-中事業	
	施策	5-5	生涯学習	H16 年度～ R6 年度	01-10-05-01-02-01	
	基本事業	①	生涯学習	担当 部署	部・課名等	評価責任者・連絡先
	事務事業名	成人式開催経費	教育委員会事務局生涯学習課		課長 東 浩一 0595-22-9679	

事務事業の概要	対 象	新成人となった市民			
	目 的	成人を祝うことで、新成人としての自覚を促し、社会の構成員として活動していくよう啓発する			
	根拠法令等				
	内 容	<p>令和4年の民法改正により成年年齢が引き下げられたことに伴い、18歳を対象にした成人式を開催しました。また、新成人が主体的に関わり成人式の運営に参画いただくよう実行委員を募集しました。</p> <p>成人式式典 令和5年5月4日(木・祝)午後1時 伊賀市文化会館 対象者761人、参加者604人、参加率79.37%</p>			
事業に要した主な経費など	経費	金額	摘要		
	報償費	40,000円	成人式出演料		
	需用費	1,157,170円	消耗品費 1,068,935円 食糧費 609円 印刷製本費 87,626円		
	役務費	147,289円	成人式案内状等郵送料		
	委託料	392,700円	警備業務(委託先:(株)安全警備) 130,900円 成人式式典業務(委託先:ハッピーシュガー) 261,800円		
	使用料及び賃借料	234,216円	会場使用料 176,400円 自動車借上料 41,316円 機械器具借上料 16,500円		
	計	1,971,375円			

全体コスト(千円)	直接事業費	項目	R4年度決算	R5年度当初予算	R5年度決算	R6年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)	
		国県支出金	0	0	0	0		5年度決算 ふるさと応援基金繰入金 1,971,375円
		地方債	0	0	0	0		
		その他	2,126	2,470	1,971	2,816		6年度予算 ふるさと応援基金繰入金 2,816,000円
		一般財源	0	0	0	0		
	合計(A)	2,126	2,470	1,971	2,816			
	事業費	正規職員	業務量	0.90 人	0.30 人	0.30 人		0.30 人
			人件費	6,964	2,312	2,312		2,363
		再任用職員	業務量	0.00 人	0.00 人	0.00 人		0.00 人
			人件費	0	0	0		0
会計年度任用職員		業務量	0.30 人	0.30 人	0.30 人	0.30 人		
	人件費	486	504	504	533			
小計(B)		7,450	2,816	2,816	2,896			
合計(A+B)		9,576	5,286	4,787	5,712			
市民1人当たりのコスト(円)		110	62	56	67			

指標	指標名	指標の説明	単位		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	新成人の参加率	対象者のうち式典に参加した新成人の率	%	目標	80	80	80	80
				実績	76.5	80.4	79.4	/
指標化できない成果	—		達成	95.6%	100.5%	99.25%	/	

方向	継続	課題	
		改善案	

基本情報		コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-大事業-中事業	
	施策	5-5	生涯学習	H16 年度～ R6 年度	01-10-05-01-02-02	
	基本事業	①	生涯学習	担当 部署	部・課名等	評価責任者・連絡先
	事務事業名	社会教育推進経費			教育委員会事務局生涯学習課	課長 東 浩一 0595-22-9679

事務事業の概要	対象	社会教育委員				
	目的	社会教育の振興を図るため、社会教育に関する問題や課題を調査し解決策を検討する				
	根拠法令等	社会教育法				
	内容	<p>社会教育委員12人(任期:令和5年7月1日～令和7年6月30日) 伊賀市社会教育委員定例会(2回)及び懇談会(3回)を開催しました。 三重県社会教育委員連絡協議会が主催する研修会・講習会等に参加しました。 令和5年5月4日に開催した成人式の実行委員会への参画、当日の運営に協力しました。 家庭教育事業として、子どもについて一緒に考える集い「いがファミリーフェスタ」を開催しました。</p> <p>公民館運営審議会委員13人(任期:令和5年7月1日～令和7年6月30日) 伊賀市公民館運営審議会(1回)を開催しました。</p>				
事業に要した主な経費など	経費	金額	摘要			
	報酬	216,000円	社会教育委員・公民館運営審議会委員報酬			
	報償費	20,000円	いがファミリーフェスタ謝礼			
	旅費	66,971円	社会教育委員・公民館運営審議会委員旅費			
	需用費	352,481円	消耗品費、燃料費、修繕料			
	役務費	48,562円	通信運搬費、手数料、自動車損害保険料			
	負担金、補助及び交付金	45,000円	三重県社会教育委員連絡協議会会費			
	公課費	8,800円	自動車重量税			
	計	757,814円				

全体コスト(千円)	直接事業費	項目	R4年度決算	R5年度当初予算	R5年度決算	R6年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)	
		国県支出金	0	0	0	0		
		地方債	0	0	0	0		
		その他	0	0	0	0		
		一般財源	644	1,067	758	1,129		
	合計(A)	644	1,067	758	1,129			
	事業費	正規職員	業務量	0.50 人	0.50 人	0.50 人		0.40 人
			人件費	3,869	3,853	3,853		3,150
		再任用職員	業務量	0.00 人	0.00 人	0.00 人		0.00 人
			人件費	0	0	0		0
会計年度任用職員		業務量	0.05 人	0.05 人	0.05 人	0.05 人		
	人件費	81	84	84	89			
	小計(B)	3,950	3,937	3,937	3,239			
	合計(A+B)	4,594	5,004	4,695	4,368			
	市民1人当たりのコスト(円)	53	58	55	52			

指標	指標名	指標の説明	単位		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	社会教育委員会・公民館運営審議会の開催回数	各審議会の定例及び必要に応じた臨時会議の年間開催回数	回	目標	—	—	4	4
				実績	—	—	3	/
指標化できない成果	—	達成	—	—	75%	/	/	

方向	継続	課題	
		改善案	

基本情報		コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-大事業-中事業	
	施策	5-5	生涯学習	R4 年度～ R6 年度	01-10-05-01-03-01	
	基本事業	①	生涯学習	担当 部署	部・課名等	評価責任者・連絡先
	事務事業名	生涯学習推進啓発事業			教育委員会事務局生涯学習課	課長 東 浩一 0595-22-9679

事務事業の概要	対 象	中央公民館及び各地区市民センター等を利用する市民や活動する団体			
	目 的	中央公民館及び各地区市民センター等を活動拠点とした生涯学習の推進を図る			
	根拠法令等	社会教育法			
	内 容	<p>1. 中央公民館主催事業 (1) 主な講座・教室・その他事業 ・悠々セミナー、初めての講師サポート事業、子どもと保護者の体験教室、子どもと保護者の創作活動、読み聞かせボランティア入門講座、伊賀・山城南・東大和定住自立圏連携事業講演会、地域出前講座、干支の春展他 (2) 開催回数及び参加人数 【開催回数】34回 【参加延べ人数】1,372人</p> <p>2. 各地区市民センター等を活動拠点とした事業(共催事業を含む) (1) 主な講座・教室・その他事業 ・夏休みこども俳句教室、伊勢型紙教室、健康講座、文化祭、世代間交流事業他 (2) 開催回数及び参加人数 【開催回数】605回 【参加延べ人数】41,511人</p>			
事業に要した主な経費など	経費	金額	摘要		
	報償費	315,320円	生涯学習支援員研修講師謝礼ほか		
	需用費	211,644円	191,092円	消耗品費	
			6,252円	食糧費	
			14,300円	印刷製本費	
	役務費	145,126円	64,126円	通信運搬費	
			81,000円	公民館賠償責任保険料	
	委託料	37,214,368円	生涯学習活動事業委託料(委託先:39自治協)		
	使用料及び賃借料	12,250円	講師駐車場借上料ほか		
	負担金、補助及び交付金	421,362円	文化サークル連絡協議会補助金(上野、いがまち、鳥ヶ原、阿山、青山)		
	補償、補填及び賠償金	1,800円	特定個人情報漏洩疑いに係る損害賠償金		
	計	38,321,870円			

全体コスト(千円)	直接事業費	項目	R4年度決算	R5年度当初予算	R5年度決算	R6年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)	
		国県支出金	13,410	18,558	18,607	18,861		デジタル田園都市国家構想交付金 18,607,000円 事業参加負担金 15,000円
		地方債	0	0	0	0		
		その他	40	10	15	20		
		一般財源	14,662	20,188	19,700	26,567		
		合計(A)	28,112	38,756	38,322	45,448		
	事業費	正規職員	業務量	2.40 人	2.40 人	2.40 人	2.00 人	
			人件費	18,569	18,492	18,492	15,748	
		再任用職員	業務量	1.10 人	1.10 人	1.10 人	0.00 人	
			人件費	3,949	3,875	3,875	0	
		会計年度任用職員	業務量	3.21 人	3.21 人	3.21 人	3.21 人	
			人件費	5,191	5,390	5,390	5,701	
	小計(B)		27,709	27,757	27,757	21,449		
	合計(A+B)		55,821	66,513	66,079	66,897		
	市民1人当たりのコスト(円)		637	770	765	784		

指標	指標名	指標の説明	単位		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	重点事業の実施割合	生涯学習事業における重点項目に沿った内容の事業実施の割合	%	目標	—	55	60	65
				実績	—	59.3	69.2	—
指標化できない成果	—	—	達成	—	107.%	115.3%	—	

方向	継続	課題	
		改善案	

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-大事業-中事業
	施策	5-5 生涯学習	H16 年度～ R6 年度	01-10-05-01-04-02
	基本事業	① 生涯学習	部・課名等	評価責任者・連絡先
	事務事業名	たわらや維持管理経費	担当部署 教育委員会事務局生涯学習課	課長 東 浩一 0595-22-9679

事務事業の概要	対 象	来館者(観光客を含む)		
	目 的	当該施設を適切に管理する。		
	根拠法令等	初瀬街道交流の館たわらや設置及び管理に関する条例、同条例施行規則		
	内 容	初瀬街道にまつわる文化財「参宮講看板」の保存、地域住民の交流の場として、管理運営業務を実施しました。 【利用実績】 来館者数 629人/年 貸室業務のほか、施設を適正に管理するため、館内清掃及び庭園の植栽剪定や設備保守点検等の維持管理を行いました。		
事業に要した主な経費など	経費	金額	摘要	
	需用費	200,478円	消耗品費 4,280円 光熱水費 196,198円	
	役務費	48,100円	浄化槽法定点検 4,100円 汚泥引抜料 44,000円	
	委託料	113,006円	浄化槽清掃等保守点検業務委託(委託先:若山左官) 29,700円 たわらや庭園管理委託(委託先:阿保地区住民自治協議会) 83,306円	
	計	361,584円		

全体コスト(千円)	項目	R4年度決算		R5年度当初予算		R5年度決算		R6年度当初予算		特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)
		金額	人	金額	人	金額	人	金額	人	
事業費	直接事業費	国県支出金	0	0	0	0	0	0	0	初瀬街道交流の館使用料 9,030円
		地方債	0	0	0	0	0	0	0	
		その他	7	1	9	4				
		一般財源	870	528	352	460				
		合計(A)	877	529	361	464				
	人件費	正規職員	業務量	0.10 人	0.10 人	0.10 人	0.10 人			
			人件費	774	771	771	788			
		再任用職員	業務量	0.00 人	0.00 人	0.00 人	0.00 人			
			人件費	0	0	0	0			
		会計年度任用職員	業務量	0.30 人	0.30 人	0.00 人	0.00 人			
	人件費	486	504	0	0					
	小計(B)	1,260	1,275	771	788					
	合計(A+B)	2,137	1,804	1,132	1,252					
	市民1人当たりのコスト(円)	25	21	14	15					

指標	指標名	指標の説明	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
	来館者数	年間の施設来館者数	人	目標	2000	2000	2000	2000
				実績	467	1199	629	
指標化できない成果	地域住民が地域の歴史への造詣を深める	達成	23.35%	59.95%	31.45%			

方向	継続	課題
		改善案

整理番号
462 -

決算書頁
323

(会計)01一般会計(款)10教育費(項)05社会教育費(目)02文化財保護費(大事業)01文化財保存経費

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-大事業-中事業
	施策	6-4 歴史・文化遺産	H16 年度～ R6 年度	01-10-05-02-01-01
	基本事業	① 文化財保護	担当部署	部・課名等
	事務事業名	文化財保存経費	教育委員会事務局文化財課	評価責任者・連絡先 課長 笠井 賢治 0595-22-9678

事務事業の概要	対象	市内にある指定文化財又は指定文化財候補		
	目的	指定文化財の適切な保存管理を行い、次世代(未来)に引き継ぐ		
	根拠法令等	文化財保護法、三重県文化財保護条例、伊賀市文化財保護条例		
内容	<p>伊賀市文化財保護審議会(2回)を開催した。 指定文化財などの調査・管理を行った(調査:63件)。 史跡の草刈など環境整備業務、樹木剪定伐採業務を実施した。</p> <p>【委託先】 史跡御墓山古墳草刈等業務委託:佐那具町自治会 史跡伊賀国分寺跡環境整備業務委託:株式会社価値づくり 国史跡伊賀国庁跡環境整備業務委託:外山区 史跡御墓山古墳環境整備業務委託、史跡御墓山古墳枯死倒木伐採業務委託:特定非営利活動法人 絆 史跡上野城跡環境整備業務委託、御墓山古墳障害木除去業務委託、史跡伊賀国分寺跡支障木除去業務:株式会社三進</p> <p>国史跡上野城跡高石垣の定点観測測量業務を実施した。のはなしょうぶ群落管理業務を実施した。 文化財保存事業の普及・啓発活動として、『広報いが』に「伊賀市の文化財」(6回)を掲載した。文化財年報を作成した。(300冊) 文化財説明看板「市指定 大村神社の梵鐘」(1基)設置、哀園森の文化財看板(1基)の修繕を実施した。</p>			
事業に要した主な経費など	経費	金額	摘要	
	委託料	6,201,448円	環境整備業務(国分寺跡・御墓山古墳・国庁跡・上野城跡) 樹木剪定伐採業務(御墓山古墳・伊賀国分寺) のはなしょうぶ群落管理業務 国史跡上野城跡高石垣定点観測測量業務 294,800円 看板等作成及び設置業務 332,200円 オオサンショウウオ遺伝子解析 94,864円	
	報酬	120,000円	文化財保護審議会、文化財保護指導委員、旧庁舎保存活用計画策定検討委員会	
	印刷製本費	138,600円	文化財年報印刷業務	
	その他	844,686円	旅費、消耗品費、通信運搬費 ほか	
	計	7,304,734円		

全体コスト(千円)	項目	R4年度決算		R5年度当初予算		R5年度決算		R6年度当初予算		特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)
		金額	人件費	金額	人件費	金額	人件費	金額	人件費	
事業費	直接事業費	国県支出金	0	0	0	0	0	0	0	
		地方債	0	0	0	0	0	0	0	
		その他	0	0	0	0	0	0	0	
		一般財源	8,165	8,040	7,305	11,296				
		合計(A)	8,165	8,040	7,305	11,296				
	人件費	正規職員	業務量	1.04 人	1.10 人	1.05 人	1.30 人			
			人件費	8,047	8,476	8,091	10,237			
		再任用職員	業務量	0.00 人	0.00 人	0.00 人	0.00 人			
			人件費	0	0	0	0			
		会計年度任用職員	業務量	0.00 人	0.00 人	0.00 人	0.00 人			
	人件費	0	0	0	0					
	小計(B)	8,047	8,476	8,091	10,237					
	合計(A+B)	16,212	16,516	15,396	21,533					
	市民1人当たりのコスト(円)	185	192	179	253					

指標	指標名	指標の説明	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
	指定文化財の調査管理	指定文化財の調査、管理業務を行った件数	件	目標	65	70	72	75
				実績	76	51	63	
指標化できない成果	—		達成	117%	73%	86%		

方向	充実	課題	県内最多の指定文化財がある当市では未指定の文化財も多く、指定候補の文化財の調査や維持管理を必要とする指定文化財も多い。
		改善案	I・II 地域やボランティアと協同した調査や維持管理について、より多くの協力者を得られる方法を検討する。

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-大事業-中事業	
	施策	6-4	歴史・文化遺産	H16 年度～ R6 年度	01-10-05-02-01-04
	基本事業	①	文化財保護	担当 部署	部・課名等 評価責任者・連絡先
	事務事業名	文化財保存事業		教育委員会事務局文化財課	課長 笠井 賢治 0595-22-9678

事務事業の概要	対象	市内にある指定文化財		
	目的	指定文化財の適切な保存管理を行い、次世代(未来)に引き継ぐ		
	根拠法令等	文化財保護法、三重県文化財保護条例、伊賀市文化財保護条例		
	内容	<p>所有者等が行う指定文化財の保存修理や指定文化財管理事業経費に対し、補助金を交付した(15件)。 【補助事業名】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国重文 町井家住宅主屋・書院 ほか3件(猪田神社、高倉神社、大村神社) 防災設備保守点検事業 ・国重文 木造日光月光菩薩立像 防災設備事業 ・国重文 町井家住宅主屋及び書院 保存修理事業 ・国重無民 上野天神祭のダンジリ行事 民俗文化財保存修理事業 ・国重無民 上野天神祭ダンジリ行事 保存管理事業 ・国重無民 勝手神社 神事踊保存継承事業 ・県指定有形 猪田神社本殿 防災施設整備事業 ・県指定有形 西蓮寺紙本墨書真盛自筆消息 保存修理事業 ・県指定有形 観菩提寺木造多間天立像保存修理事業 ・県指定史跡 真盛廟保存整備事業 ・市指定有形 西町集議所付属屋保存修理事業 ・市指定史跡 芭蕉翁故郷塚保存修理事業 		
事業に要した主な経費など	経費	金額	摘要	
	負担金、補助及び交付金	7,678,870円	町井家住宅主屋・書院 ほか3件防災設備保守点検事業 上野天神祭のダンジリ行事 民俗文化財保存修理事業 上野天神祭ダンジリ行事 保存管理事業 勝手神社 神事踊保存継承事業 408,870円 西町集議所付属屋保存修理事業 1,891,000円 芭蕉翁故郷塚保存修理事業 870,000円 観菩提寺木造多間天立像保存修理事業 333,000円 真盛廟保存整備事業 160,000円 町井家住宅主屋及び書院 保存修理事業 129,000円 <small>木造日光月光菩薩立像防災設備事業、猪田神社本殿防災施設整備事業、紙本墨書真盛自筆消息保存修理事業</small>	
	計	7,678,870円		

全体コスト(千円)	直接事業費	項目	R4年度決算	R5年度当初予算	R5年度決算	R6年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)	
		国県支出金	0	0	0	0		
		地方債	0	0	0	0		
		その他	0	7,450	0	6,153		
		一般財源	12,767	0	7,679	0		
	合計(A)	12,767	7,450	7,679	6,153			
	事業費	正規職員	業務量	1.47 人	1.45 人	1.45 人		1.45 人
			人件費	11,374	11,173	11,173		11,418
		再任用職員	業務量	0.00 人	0.00 人	0.00 人		0.00 人
			人件費	0	0	0		0
会計年度任用職員		業務量	0.00 人	0.00 人	0.00 人	0.00 人		
	人件費	0	0	0	0			
小計(B)	11,374	11,173	11,173	11,418				
合計(A+B)	24,141	18,623	18,852	17,571				
市民1人当たりのコスト(円)	276	216	219	206				

指標	指標名	指標の説明	単位		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	指定文化財の保存修理等事業	保存修理等事業の進捗状況	%	目標	67	84	44	66
				実績	67	96	89	/
指標化できない成果	—	達成	100%	114%	202%	/	/	

方向	充実	課題	県内最多の指定文化財がある当市では、修理を必要とする文化財も多い。所有者及び国・県と協議・調整を行い、適切に保存修理事業を進める必要がある。
	改善案	I・II 修理費用については、民間助成金など公費以外の財源獲得に努める。	

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-大事業-中事業
	施策	6-4 歴史・文化遺産	H16 年度～ R6 年度	01-10-05-02-02-05
	基本事業	① 文化財保護	担当部署	部・課名等
	事務事業名	文化財施設維持管理経費	教育委員会事務局文化財課	評価責任者・連絡先 課長 笠井 賢治 0595-22-9678

事務事業の概要	対象	旧崇広堂、旧小田小学校本館、入交家住宅、城之越遺跡		
	目的	維持管理を行い、適切に保存・管理し、社会教育の場として、貴重な文化財を広く観覧に供する		
	根拠法令等	地方自治法、文化財保護法、三重県文化財保護条例、伊賀市文化財保護条例、伊賀市公の施設に係る指定管理者の指定手続等に関する条例		
	内容	<p>旧崇広堂・旧小田小学校本館・入交家住宅・城之越遺跡の指定管理者を指定し、文化財施設として保存管理するとともに、指定管理者により、下記の各種事業を実施し、文化財の活用を図った。</p> <p>指定管理者：(公財)伊賀市文化都市協会</p> <p>【旧崇広堂】「石原健哉花火写真展 世界に羽撃く」「光のART展Ⅸ」「すうこうどう寄席Vol.28・29」「大平和正×中村ミナトー磁場の共振ー」「生活工芸展2023」「真夏の夜のステンドグラス展V」「刀絵百鬼丸展」「玉田玉秀斎 講談 忍者の物語」「伊賀陶芸展」「チェンパロの魅力～標題付き音楽で味わう～」</p> <p>【旧小田小学校本館】「旧小田小学校本館企画展 思い出の図工室展」「子ども陶芸体験」</p> <p>【入交家住宅】「日本画で魅せる季節のうつろい 第二章」「大平和正 風還元／茶碗ー茶碗は彫刻VIー」「生活工芸展2023」「和紙と墨と筆と」(2回)</p> <p>【城之越遺跡】「気軽に楽しく！古代遺跡で！グラウンドゴルフ！城之越遺跡Springカップ2023、Autumnカップ2023」</p>		
事業に要した主な経費など	経費	金額	摘要	
	委託料	23,909,674円	施設維持管理委託料(指定管理料)	
	修繕料	377,300円	史跡旧崇広堂講堂縁側天井修繕 史跡旧崇広堂東控所屋根雨漏り修繕 85,800円 入交家塀控え修繕 195,800円	
	使用料及び賃借料	580,800円	駐車場用地借上料(入交家住宅)	
	計	24,867,774円		

全体コスト(千円)	項目	R4年度決算		R5年度当初予算		R5年度決算		R6年度当初予算		特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)
		金額	人	金額	人	金額	人	金額	人	
事業費	直接事業費	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0	
		地方債	0	0	0	0	0	0	0	
		その他	0	0	0	0	0	0	0	
		一般財源	25,965	24,853	24,868	27,617				
		合計(A)	25,965	24,853	24,868	27,617				
	人件費	正規職員	業務量	0.51 人	0.50 人	0.50 人	0.50 人			
			人件費	3,946	3,853	3,853	3,937			
		再任用職員	業務量	0.00 人	0.00 人	0.00 人	0.00 人			
			人件費	0	0	0	0			
		会計年度任用職員	業務量	0.00 人	0.00 人	0.00 人	0.00 人			
	人件費	0	0	0	0					
	小計(B)	3,946	3,853	3,853	3,937					
	合計(A+B)	29,911	28,706	28,721	31,554					
	市民1人当たりのコスト(円)	341	333	333	370					

指標	指標名	指標の説明	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
	来場者数合計	旧崇広堂・旧小田小学校・入交家住宅・城之越遺跡の年間来場者数の累計	人	目標	20,000	20,000	20,000	20,000
				実績	16,159	16,974	14,260	
指標化できない成果	—		達成	81%	85%	71%		

方向	充実	課題	文化財施設は保存しつつ活用し、将来に受け継いでいく必要がある。指定管理者によるイベント等の開催で積極的な活用が図られているが、継続的な取り組みが必要である。 入交家住宅については、屋根の劣化が著しく、保存修理をする必要がある。
		改善案	I・II 文化財施設でのイベント等の開催により、積極的な活用を図る。また、文化財の保存修理に向けた調査・検討を進める。

整理番号 465 -	(会計)01一般会計(款)10教育費(項)05社会教育費(目)02文化財保護費(大事業)02文化財施設維持管理事業	決算書頁 325
---------------	---	-------------

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-大事業-中事業
	施策	6-4 歴史・文化遺産	H16 年度～ R6 年度	01-10-05-02-02-06
	基本事業	① 文化財保護	担当部署	部・課名等
	事務事業名	文化財等保存管理施設維持管理経費	教育委員会事務局文化財課	評価責任者・連絡先 課長 笠井 賢治 0595-22-9678

事務事業の概要	対象	埋蔵文化財整理所、歴史資料係事務所、大山田郷土資料館		
	目的	施設の維持管理を行い、埋蔵文化財や民俗資料等を適切に保存・管理できる状態とする。大山田郷土資料館については、社会教育の場として、広く観覧に供する。		
	根拠法令等	文化財保護法、三重県文化財保護条例、伊賀市文化財保護条例、大山田郷土資料館の設置及び管理に関する条例		
	内容	<p>伊賀市内に所在する埋蔵文化財包蔵地について、開発事業に伴い立会・試掘等の調査(33件)を実施し、出土した遺物の整理を行うとともに、調査内容を伊賀市文化財年報に掲載した。</p> <p>また、これまでの発掘調査で出土した遺物等について、県内外の博物館等における展示や資料閲覧希望者に対し、資料の貸し出し・閲覧対応を行った。資料収蔵庫機能を担う「阿山ふるさと資料館保管庫」、「柘植資料保管庫」の管理を適切に行った。</p> <p>埋蔵文化財緑ヶ丘整理所の西側建物の石綿含有調査を実施した。</p> <p>資料保管庫の統合に向けて、阿山ふるさと資料館保管庫内の民俗資料及び考古資料を移動した。</p> <p>歴史資料係の事務所(旧長田小学校)の維持管理、環境整備を適切に行った。</p> <p>大山田郷土資料館では、収集された民俗資料や考古資料を保管し、観覧が可能なように施設の維持管理を行った。地元のボランティア団体「大山田郷土の広場」と協同し、企画展(2回)及び講演会、オオサンショウウオ観察会(1回、12名参加)を実施した。</p>		
事業に要した主な経費など	経費	金額	摘要	
	光熱水費	1,561,927円	歴史資料係事務所、緑ヶ丘整理所、大山田郷土資料館、阿山ふるさと資料館、柘植資料保管庫	
	委託料	2,985,580円	設備保守点検業務委託(歴史資料係事務所)	
			汚水処理施設維持管理業務委託(大山田郷土資料館)	
			受水槽・高架水槽清掃業務委託(歴史資料係事務所) 101,200円	
			警備業務委託(歴史資料係事務所) 184,800円	
			草刈業務委託(柘植資料保管庫) 99,220円	
			アスベスト含有調査業務委託(緑ヶ丘整理所) 165,000円	
			企画展示業務委託(大山田郷土資料館) 40,000円	
			運搬業務委託(阿山ふるさと資料館) 2,068,000円	
	その他	1,140,066円	消耗品費、修繕料、通信運搬費ほか	
	計	5,687,573円		

全体コスト(千円)	直接事業費	項目	R4年度決算	R5年度当初予算	R5年度決算	R6年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)
		国庫支出金	0	0	0	0	
		地方債	0	0	0	0	
		その他	120	60	41	36	
		一般財源	2,673	3,118	5,647	2,533	
	合計(A)	2,793	3,178	5,688	2,569		
	事業費	正規職員	業務量	1.22 人	1.44 人	1.44 人	1.44 人
			人件費	9,440	11,096	11,096	11,339
		再任用職員	業務量	0.00 人	0.00 人	0.00 人	0.00 人
			人件費	0	0	0	0
会計年度任用職員		業務量	0.00 人	0.00 人	0.00 人	0.00 人	
	人件費	0	0	0	0		
小計(B)	9,440	11,096	11,096	11,339			
合計(A+B)	12,233	14,274	16,784	13,908			
市民1人当たりのコスト(円)	140	166	195	163			

指標	指標名	指標の説明	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	発掘調査成果の報告	発掘調査で作成した図面と出土遺物の整理による概報・報告数	件	目標	1	1	1
				実績	1	1	1
指標化できない成果	—	達成	100%	100%	100%		

方向	充実	課題	埋蔵文化財整理所及び資料保管庫に収蔵する資料が増加し、収蔵量にゆとりがなくなっている。資料を保管する場所・施設を確保し、適切に保存・管理する必要がある。
		改善案	I・II 収蔵資料を適切に保存・管理するための場所・施設を確保し、適切に保存・管理できる方法を検討する。

基本情報		コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-大事業-中事業	
	施策	6-4	歴史・文化遺産	H28 年度～ R6 年度	01-10-05-02-04-02	
	基本事業	①	文化財保護	担当部署	部・課名等	評価責任者・連絡先
	事務事業名	歴史的風致維持向上計画進捗管理事業			教育委員会事務局文化財課	課長 笠井 賢治 0595-22-9678

事務事業の概要	対象	上野城下町など歴史的風致の重点区域			
	目的	地域の歴史的な風情情緒を活かしたまちづくりを支援する			
	根拠法令等	地域における歴史的風致の維持及び向上に関する法律、伊賀市歴史的風致維持向上協議会設置要綱、伊賀市歴史的風致維持向上計画			
	内容	平成28年5月19日に認定された「伊賀市歴史的風致維持向上計画」に基づき、歴史的風致の維持向上を図るため実施している3カ所の重点区域(上野城下町、初瀬街道阿保宿、大和街道鳥ヶ原宿)について、関係各課が実施する個別事業の進捗管理を行い、庁内会議を1回、協議会を2回開催した。中部地方整備局管内の認定市町(18市町)との連携事業検討会(3回)や歴まちサミット(名古屋市)に参加し、意見交換を行った。 重点区域の一つ、初瀬街道阿保宿について、啓発用パンフレット(1000部)の印刷と街道案内看板(1基)を設置した。歴史的風致形成建造物の調査を実施した(数馬茶屋、伊賀越資料館(旧武徳殿)、大村神社本殿、越山家住宅ほか)。			
	事業に要した主な経費など	経費	金額	摘要	
		報酬	66,000円	歴史的風致維持向上協議会委員報酬	
		旅費	93,091円	中部歴まちサミット(名古屋市)、協議会委員旅費	
		消耗品費	9,257円		
		印刷製本費	49,500円	歴まちパンフレット(初瀬街道)	
		委託料	277,200円	登録有形文化財調査業務委託料	
			495,000円	看板等作成及び設置業務委託料	
		使用料及び賃借料	14,660円	有料道路通行料(名古屋市他)	
		計	1,004,708円		

全体コスト(千円)	直接事業費	項目		R4年度決算	R5年度当初予算	R5年度決算	R6年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等) 特定財源: 森林環境譲与税
		国県支出金		0	0	0	0	
		地方債		0	0	0	0	
		その他		368	627	437	606	
		一般財源		713	619	568	2,211	
		合計(A)		1,081	1,246	1,005	2,817	
	事業費	正規職員	業務量	0.34 人	0.34 人	0.39 人	0.39 人	
			人件費	2,631	2,620	3,005	3,071	
		再任用職員	業務量	0.00 人	0.00 人	0.00 人	0.00 人	
			人件費	0	0	0	0	
		会計年度任用職員	業務量	0.00 人	0.00 人	0.00 人	0.00 人	
			人件費	0	0	0	0	
小計(B)		2,631	2,620	3,005	3,071			
合計(A+B)		3,712	3,866	4,010	5,888			
市民1人当たりのコスト(円)		43	45	47	69			

指標	指標名	指標の説明	単位		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	進行中事業数	計画書掲載事業のうち、現在進行中の事業数、完了数	件	目標	23	24	25	26
				実績	8	10	11	/
指標化できない成果	—		達成	35%	42%	44%	/	

方向	継続	課題	
		改善案	

整理番号 467 -	(会計)01一般会計(款)10教育費(項)05社会教育費(目)02文化財保護費(大事業)04文化財保存整備事業	決算書頁 325
---------------	---	-------------

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-大事業-中事業
	施策	6-4 歴史・文化遺産	H30 年度～ R6 年度	01-10-05-02-04-03
	基本事業	① 文化財保護	担当部署	部・課名等
	事務事業名	国史跡伊賀国庁跡保存整備事業	教育委員会事務局文化財課	評価責任者・連絡先 課長 笠井 賢治 0595-22-9678

事務事業の概要	対象	国史跡伊賀国庁跡		
	目的	「史跡伊賀国庁跡保存整備活用基本計画」に基づき、国史跡伊賀国庁跡の史跡整備を行う		
	根拠法令等	史跡伊賀国庁跡保存整備事業指導委員会条例、史跡伊賀国庁跡保存整備活用基本計画、史跡伊賀国庁跡保存管理計画		
	内容	平成26年度・27年度に策定した「史跡伊賀国庁跡保存整備活用基本計画」に基づき、平成30年度に「史跡伊賀国庁跡保存整備事業基本設計」、令和元年度に「史跡伊賀国庁跡保存整備事業実施設計」を策定した。令和2年度から実施設計をもとに本体工事に着手した。 これまでの整備事業で、史跡伊賀国庁跡保存整備事業指導委員会による指導・助言を得ながら整備区域の敷地造成、雨水排水施設の整備、園路整備等を実施し、史跡標柱の設置、整備区域中央部分のブロック舗装、芝張り、給水設備の設置を行った。 令和5年度は、正殿の擬木丸太(23本)による柱の半立体復元を行った。また、史跡伊賀国庁跡保存整備事業指導委員会(1回)を開催し、指導・助言を得た。		
事業に要した主な経費など	経費	金額	摘要	
	報酬	24,000円	史跡伊賀国庁跡保存整備事業指導委員報酬 1回分	
	旅費	7,099円	史跡伊賀国庁跡保存整備事業指導委員旅費	
	需用費	16,675円	消耗品費	
	委託料	682,000円	光熱水費(水道代) 13,904円	
	工事請負費	4,687,100円	史跡伊賀国庁跡保存整備施工監理 伊賀国庁跡保存整備工事費	
	計	5,416,874円		

全体コスト(千円)	項目	R4年度決算		R5年度当初予算		R5年度決算		R6年度当初予算		特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)
		金額	人	金額	人	金額	人	金額	人	
直接事業費	国県支出金	43,386		3,267		3,079		15,116		特定財源:伊賀国庁跡保存整備事業補助金、社会教育債(文化財保存事業)
	地方債	8,800		2,200		2,000		10,200		
	その他	0		0		0		0		
	一般財源	6,392		336		338		1,241		
	合計(A)	58,578		5,803		5,417		26,557		
事業費	正規職員	業務量	0.77 人	0.52 人	0.52 人	0.52 人				
		人件費	5,958	4,007	4,007	4,095				
	再任用職員	業務量	0.00 人	0.00 人	0.00 人	0.00 人				
		人件費	0	0	0	0				
	会計年度任用職員	業務量	0.00 人	0.00 人	0.00 人	0.00 人				
	人件費	0	0	0	0					
	小計(B)	5,958	4,007	4,007	4,095					
	合計(A+B)	64,536	9,810	9,424	30,652					
	市民1人当たりのコスト(円)	736	114	110	360					

指標	指標名	指標の説明	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
	整備事業の推進	整備事業の進捗状況	%	目標	50	62	75	87
				実績	50	62	65	
指標化できない成果	—		達成	100%	100%	87%		

方向	継続	課題
		改善案

整理番号 468 -	(会計)01一般会計(款)10教育費(項)05社会教育費(目)02文化財保護費(大事業)04文化財保存整備事業	決算書頁 325
---------------	---	-------------

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-大事業-中事業
	施策	6-4 歴史・文化遺産	R3 年度～ R5 年度	01-10-05-02-04-05
	基本事業	① 文化財保護	担当部署	部・課名等 評価責任者・連絡先
	事務事業名	伊賀市文化財保存活用地域計画策定事業	教育委員会事務局文化財課	課長 笠井 賢治 0595-22-9678

事務事業の概要	対象	市内にある文化財		
	目的	未指定文化財も含めた地域の文化財の総合的・一体的な保存・活用を行い、地域社会全体で文化財を継承していくための計画を作成する		
	根拠法令等	文化財保護法第183条の3		
	内容	伊賀市文化財保存活用地域計画の最終版を文化庁に認定申請し、令和5年7月に文化庁長官より認定を受けた。認定後に計画書データを市HPに掲載し、報道発表を行った。伊賀市文化財保存活用地域計画協議会(1回)を開催し、計画の進捗方法や、計画の概要版作成について協議した。計画については、計画書冊子(200部)及び概要版(2,000部)を作成し、関係機関等へ配布し、計画内容の周知を図った。		
事業に要した主な経費など	経費	金額	摘要	
	報酬	54,000円	伊賀市文化財保存活用地域計画協議会委員報酬	
	旅費	13,394円	伊賀市文化財保存活用地域計画協議会委員旅費	
	需用費	2,564円	消耗品費	
		1,134,100円	印刷製本費	
	通信運搬費	21,240円	冊子等郵送料	
	使用料及び賃借料	4,560円	有料道路通行料	
	計	1,229,858円		

全体コスト(千円)	項目	R4年度決算		R5年度当初予算		R5年度決算		R6年度当初予算		特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)		
		金額	人	金額	人	金額	人	金額	人			
事業費	直接事業費	国県支出金	144		666		700		0	特定財源:文化芸術振興費補助金 令和6年度から文化財保存経費へ統合		
		地方債	0		0		0		0			
		その他	0		0		0		0			
		一般財源	102		946		530		0			
		合計(A)	246		1,612		1,230		0			
	人件費	正規職員	業務量	0.35	人	0.25	人	0.25	人		0.00	人
			人件費	2,708		1,927		1,927			0	
		再任用職員	業務量	0.00	人	0.00	人	0.00	人		0.00	人
			人件費	0		0		0			0	
		会計年度任用職員	業務量	0.00	人	0.00	人	0.00	人		0.00	人
	人件費	0		0		0		0				
	小計(B)	2,708		1,927		1,927		0				
	合計(A+B)	2,954		3,539		3,157		0				
	市民1人当たりのコスト(円)	34		41		37		0				

指標	指標名	指標の説明	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
	伊賀市文化財保存活用計画の作成状況	計画内容の作成状況	%	目標	40	90	100	—
				実績	40	90	100	
指標化できない成果	—		達成	100%	100%	100%		

方向	完了	課題
		改善案

基本情報		コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-大事業-中事業	
	施策	6-4	歴史・文化遺産	H30 年度～ R6 年度	01-10-05-02-05-01	
	基本事業	④	歴史資料の整理・保存・管理	担当 部署	部・課名等	評価責任者・連絡先
	事務事業名		歴史資料保存管理経費		教育委員会事務局文化財課	課長 笠井 賢治 0595-22-9678

事務事業の概要	対象	歴史・文化に興味・関心をもち、郷土の学習や地域史研究等に取り組む市内外の住民や研究機関等			
	目的	歴史資料の収集・整理を行い、将来にわたって活用できるよう適切に保存・管理するとともに、展示や講座を通じて地域の歴史的な魅力を発信する			
	根拠法令等	文化財保護法、三重県文化財保護条例、伊賀市文化財保護条例			
	内容	市内外の所蔵者より申し出を受けて歴史資料31件を調査・収集し、目録を18件作成した。事業の普及・啓発活動として、『広報いが』に「伊賀の歴史余話」(6回)を掲載した。また、調査・収集した歴史資料を用いてハイチア伊賀や上野図書館で企画展示を行い、芭蕉翁記念館の展示図録への寄稿などを実施した。収集・保管する歴史資料について99件の利用申請があり、資料に対するレファレンスや複写資料の提供、展示会への出品を行った。			
事業に要した主な経費など	経費		金額	摘要	
	需用費		382,792円	消耗品費 燃料費 光熱水費 小田書庫電気代	
	通信運搬費		6,880円		
	委託料		22,800円	書籍販売業務委託料 600円/冊 * 22冊 400円/冊 * 24冊	
	使用料及び賃借料		24,830円	有料道路通行料(埼玉県鴻巣市ほか)	
	計		437,302円		

全体コスト(千円)	直接事業費	項目		R4年度決算	R5年度当初予算	R5年度決算	R6年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等) 特定財源:書籍等売払代金、電気ガス等使用料
		国県支出金		0	0	0	0	
		地方債		0	0	0	0	
		その他		566	301	231	269	
		一般財源		301	398	206	641	
		合計(A)		867	699	437	910	
	事業費	正規職員	業務量	0.85 人	0.85 人	0.80 人	0.80 人	
			人件費	6,577	6,550	6,164	6,300	
		再任用職員	業務量	0.00 人	0.00 人	0.00 人	0.00 人	
			人件費	0	0	0	0	
		会計年度任用職員	業務量	2.10 人	2.10 人	2.10 人	2.10 人	
			人件費	3,396	3,526	3,526	3,730	
	小計(B)		9,973	10,076	9,690	10,030		
	合計(A+B)		10,840	10,775	10,127	10,940		
	市民1人当たりのコスト(円)			124	125	118	129	

指標	指標名	指標の説明	単位		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	『伊賀市史』各編などの有償・無償配布数	伊賀の歴史的魅力をどの程度発信できたかを『伊賀市史』などの頒布数で数値化した。	冊	目標	80	80	80	80
				実績	65	67	48	/
指標化できない成果	—		達成	81%	84%	60%	/	

方向	充実	課題	資料の寄贈申込、資料に関する問い合わせが増加傾向にある。貴重な資料を適切に整理保存するとともに、その価値を広く周知する機会の充実に努める。
	改善案	収集した資料のうち整理を終えた資料については、文化財年報に掲載するなど、資料情報の公開に努める。	

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-大事業-中事業
	施策	5-1 人権尊重・非核平和	H16 年度～ R6 年度	01-10-05-03-02-01
	基本事業	① 人権啓発	担当部署	部・課名等
	事務事業名	同和教育研究推進事業		教育委員会事務局生涯学習課
			評価責任者・連絡先	
			課長 東 浩一 0595-22-9679	

事務事業の概要	対象	伊賀市市民全員及び伊賀市内人権教育団体																			
	目的	人権を尊重し、あらゆる差別のない明るい地域社会を実現する																			
	根拠法令等	伊賀市人権施策総合計画、伊賀市同和施策推進計画、伊賀市人権同和教育基本方針																			
	内容	<p>(1)伊賀市内の人権同和教育の充実と発展に資する目的で、伊賀市人権同和教育研究協議会及び上野社会同和教育研究会に対し、人権同和教育研究活動事業の委託を行いました。各団体と連携しながら研修会・学習会の支援を行いました。</p> <p>(2)市民を対象に、部落差別をはじめとするあらゆる差別の撤廃をめざし、伊賀市内における社会教育分野で人権同和教育を推進するリーダー育成や人権に関する相談体制の充実を図るため座談会形式の人権教育学習会(年7回)や聴講型の人権教育研修会(年9回)を開催いたしました。</p> <p>(3)各地域での人権課題を共有し人権同和教育を推進するためのリーダーの育成として、地域に根差した人権教育・啓発推進事業を実施しました。(6地区)</p> <p>(4)部落差別をはじめとするあらゆる人権課題に対する新しい情報や認識を深めるためのチラシを委託・作成し広く市民や関係団体等に啓発を行いました。</p>																			
事業に要した主な経費など	<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>経費</th> <th>金額</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>報償費</td> <td>105,000円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td>7,609,339円</td> <td>人権同和教育研究活動事業委託(委託先:伊賀市人権同和教育研究協議会) 6,957,189円 社会同和教育研究活動事業委託(委託先:上野社会同和教育研究会) 622,150円 チラシ等原稿作成委託(委託先:公益財団法人 反差別・人権研究所みえ) 30,000円</td> </tr> <tr> <td>使用料及び賃借料</td> <td>428,960円</td> <td>自動車借上料</td> </tr> <tr> <td>負担金、補助及び交付金 補助金</td> <td>70,000円</td> <td>いがまち学校人権・同和教育研究会補助金</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">計</td> <td style="text-align: center;">8,213,299円</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	経費	金額	摘要	報償費	105,000円		委託料	7,609,339円	人権同和教育研究活動事業委託(委託先:伊賀市人権同和教育研究協議会) 6,957,189円 社会同和教育研究活動事業委託(委託先:上野社会同和教育研究会) 622,150円 チラシ等原稿作成委託(委託先:公益財団法人 反差別・人権研究所みえ) 30,000円	使用料及び賃借料	428,960円	自動車借上料	負担金、補助及び交付金 補助金	70,000円	いがまち学校人権・同和教育研究会補助金	計	8,213,299円			
経費	金額	摘要																			
報償費	105,000円																				
委託料	7,609,339円	人権同和教育研究活動事業委託(委託先:伊賀市人権同和教育研究協議会) 6,957,189円 社会同和教育研究活動事業委託(委託先:上野社会同和教育研究会) 622,150円 チラシ等原稿作成委託(委託先:公益財団法人 反差別・人権研究所みえ) 30,000円																			
使用料及び賃借料	428,960円	自動車借上料																			
負担金、補助及び交付金 補助金	70,000円	いがまち学校人権・同和教育研究会補助金																			
計	8,213,299円																				

全体コスト(千円)	直接事業費	項目	R4年度決算	R5年度当初予算	R5年度決算	R6年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)	
		国県支出金	0	0	0	0		
		地方債	0	0	0	0		
		その他	0	0	0	0		
		一般財源	7,448	8,407	8,213	9,076		
	合計(A)	7,448	8,407	8,213	9,076			
	事業費	正規職員	業務量	1.60 人	1.60 人	1.60 人		1.25 人
			人件費	12,380	12,328	12,328		9,843
		再任用職員	業務量	0.00 人	0.00 人	0.00 人		0.00 人
			人件費	0	0	0		0
		会計年度任用職員	業務量	1.30 人	2.10 人	2.10 人		2.60 人
			人件費	2,103	3,526	3,526		4,618
小計(B)	14,483	15,854	15,854	14,461				
合計(A+B)	21,931	24,261	24,067	23,537				
市民1人当たりのコスト(円)		250	281	279	276			

指標	指標名	指標の説明	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	参加数	人権教育に関する研修会等参加数	人	目標	15,000	15,000	15,000
				実績	11,081	13,716	16151
指標化できない成果	—	達成	73.8%	91.4%	107.7%		

方向	継続	課題
		改善案

整理番号
471 -

(会計)01一般会計(款)10教育費(項)05社会教育費(目)03同和教育費(大事業)03同和问题啓発事業

決算書頁
327

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-大事業-中事業
	施策	5-2 同和问题	H16 年度～ R6 年度	01-10-05-03-03-01
	基本事業	② 隣保館・児童館・教育集会所	担当部署	部・課名等
	事務事業名	同和问题啓発事業	教育委員会事務局生涯学習課	評価責任者・連絡先
				課長 東 浩一 0595-22-9679

事務事業の概要	対象	伊賀市民		
	目的	住民一人ひとりが人権尊重の意識を高め、同和问题解決に向けての動きを創出するよう、住民と行政が協働して同和教育を推進する。		
	根拠法令等	伊賀市人権施策総合計画、伊賀市同和施策推進計画、伊賀市人権同和教育基本方針		
	内容	同和问题をはじめとするあらゆる差別問題についての学習機会を提供し、正しい知識を身につけるとともに、自らの課題解決のための行動を促すため、あやま人権・同和问题学習講座を3回開催しました。(開催日:6月9日、10月20日、3月8日)		
事業に要した主な経費など	経費	金額	摘要	
	委託料	137,280円	学習講座委託(委託先:(公財)反差別・人権研究所みえ)	
	計	137,280円		

		項目	R4年度決算	R5年度当初予算	R5年度決算	R6年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)	
全体コスト(千円)	直接事業費	国県支出金	0	0	0	0		
		地方債	0	0	0	0		
		その他	0	0	0	0		
		一般財源	143	147	137	147		
		合計(A)	143	147	137	147		
	事業費	正規職員	業務量	0.05 人	0.05 人	0.05 人		0.03 人
			人件費	387	386	386		237
		再任用職員	業務量	0.00 人	0.00 人	0.00 人		0.00 人
			人件費	0	0	0		0
		会計年度任用職員	業務量	0.10 人	0.10 人	0.10 人		0.20 人
	人件費	162	168	168	356			
	小計(B)	549	554	554	593			
	合計(A+B)	692	701	691	740			
	市民1人当たりのコスト(円)	8	9	8	9			

指標	指標名	指標の説明	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
	参加者	講演会や研修会参加者数	人	目標	200	200	200	200
				実績	0	232	269	
指標化できない成果	—		達成	0%	116%	135%		

方向	継続	課題	
		改善案	

基本情報		コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-大事業-中事業	
	施策	5-5	生涯学習	H16 年度～ R6 年度	01-10-05-04-01-01	
	基本事業	④	青少年健全育成	担当 部署	部・課名等	評価責任者・連絡先
	事務事業名	青少年健全育成事業			教育委員会事務局生涯学習課	課長 東 浩一 0595-22-9679

対 象	市内の児童生徒及び青少年の健全育成を願う市民
目 的	心豊かで思いやりのある青少年の育成を推進する
根拠法令等	三重県青少年健全育成条例、伊賀市子ども・子育て支援事業計画
内 容	<p>(1) 青少年育成活動団体である伊賀市青少年育成市民会議に補助金を交付し、青少年の健全育成を図りました。</p> <p>①「第16回輝け！いがっ子フォトコンテスト」の実施により、輝け！いがっ子憲章を周知・啓発しました。(応募数:58点)</p> <p>②大人を対象とした青少年健全育成講演会と、子どもたちの豊かな感性を育み親子のふれあいの大切さについて考えてもらう機会とするため、人形劇を開催しました。 (講演会:令和5年10月28日/参加者40人 人形劇:令和6年2月17日/参加者124人)</p> <p>③各地域において、特色ある青少年健全育成活動事業を実施しました。</p> <p>④青少年非行被害防止のため、青少年非行防止活動強化月間(7月)及び子ども・若者育成支援強調月間(11月)に啓発活動を実施しました。</p> <p>(2) 上野児童福祉会連合会に青少年健全育成事業及びふるさと学習事業を委託しました。</p> <p>①青少年健全育成事業 6回(※台風接近等により2事業は中止)/参加者1000人</p> <p>②ふるさと学習事業 7回/参加者138人</p> <p>(3) 青少年への関心や課題意識を共有し、青少年を取り巻く事例についての研修会を開催、参加するとともに、青少年の健全育成について市民への周知啓発に努めました。</p> <p>* 伊賀地区こどもわかもの育成支援のための支部研修会の開催(令和5年12月9日/参加者51人)</p> <p>* いこか連携交流会への参加(令和6年2月3日/9人)</p>

事務事業の概要	事業に要した 主な経費 など		経費	金額	摘要
		報償費		12,000円	輝け！いがっ子フォトコンテスト副賞
		需要費		26,096円	消耗品費
		役務費		2,566円	会議・事業等関係通知郵送代
		委託料		1,500,000円	青少年健全育成事業委託料(委託先:上野児童福祉会連合会)
				100,000円	ふるさと学習事業委託料(委託先:上野児童福祉会連合会)
		使用料及び賃借料		2,140円	高速道路利用料
		負担金・補助及び交付金		1,912,750円	青少年育成活動事業補助金
	計		3,555,552円		

全体コスト(千円)	直接 事業費	項目		R4年度決算	R5年度当初予算	R5年度決算	R6年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)	
		事業費	国県支出金		0	0	0		0
			地方債		0	0	0		0
			その他		0	0	0		0
			一般財源		3,540	3,897	3,555		4,072
			合計(A)		3,540	3,897	3,555		4,072
	人件費	正規職員	業務量	0.75 人	0.75 人	0.75 人	0.70 人		
			人件費	5,803	5,779	5,779	5,512		
		再任用職員	業務量	0.00 人	0.00 人	0.00 人	0.00 人		
			人件費	0	0	0	0		
		会計年度任用職員	業務量	0.00 人	0.00 人	0.00 人	0.20 人		
			人件費	0	0	0	356		
	小計(B)		5,803	5,779	5,779	5,868			
	合計(A+B)		9,343	9,676	9,334	9,940			
	市民1人当たりのコスト(円)		107	112	109	117			

指標	指標名	指標の説明	単位		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	青少年健全育成推進大会参加者数	青少年健全育成推進大会参加者数	人	目標	150	150	150	150
				実績	88	107	124	/
指標化できない成果	—		達成	58.7%	71.3%	82.6%	/	

方向	改善	課題	各地域の活動と青少年育成市民会議の市域全体での青少年健全育成活動を継続していく必要がある。
	改善案		各地域での活動を尊重するとともに、各青少年健全育成活動団体からの協力体制を構築し、伊賀市全体としての取り組みを充実させていきます。

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-大事業-中事業
	施策	5-5	生涯学習	H16 年度～ R6 年度 01-10-05-04-01-02
	基本事業	①	生涯学習	部・課名等 評価責任者・連絡先
	事務事業名	放課後子ども教室推進事業		担当部署 教育委員会事務局生涯学習課 課長 東 浩一 0595-22-9679

事務事業の概要	対象	小学校1～6年生までの希望する児童		
	目的	放課後に学校の空き教室や集会所を利用して、子どもの居場所を提供する		
	根拠法令等	伊賀市放課後子どもプラン施策検討委員会条例、子ども・子育て支援事業計画		
	内容	<p>○放課後子ども教室 伊賀市内4教室</p> <p>【古山放課後子ども教室】委託先:古山放課後子ども教室運営委員会 活動場所:旧古山保育園 活動状況:毎週水金曜日の放課後から午後6時まで。長期休業中は午前9時から午後6時まで。</p> <p>【柘植放課後子ども教室】委託先:柘植放課後子ども教室運営委員会 活動場所:小林区ふれあいサロン 活動状況:第1、第2、第3水曜日の放課後から午後5時まで。長期休業中は午後14時30分から午後5時30分まで。</p> <p>【西柘植放課後子ども教室】委託先:西柘植放課後子ども教室運営委員会 活動場所:西柘植小学校 活動状況:毎週水曜日の放課後から午後5時30分まで。長期休業中は運営委員会の任意の日時。</p> <p>【玉滝放課後子ども教室】委託先:玉滝放課後子ども教室運営委員会 活動場所:玉滝地区市民センター 活動状況:毎週金曜日の放課後から午後6時30分まで。長期休業中は午前8時30分から12時30分まで。</p> <p>○放課後子どもプラン施策検討委員 8人(任期:令和5年8月1日～令和7年7月31日) 放課後子どもプラン施策検討委員会(1回)を開催しました。 日時:令和6年2月8日(木) 午後2時</p>		
事業に要した主な経費など	経費	金額	摘要	
	報酬	24,000円	放課後子どもプラン施策検討委員会委員報酬	
	報償費	263,610円	コーディネーター謝礼	
	旅費	2,294円	放課後子どもプラン施策検討委員会委員旅費	
	需用費	29,942円	事務用品	
	役務費	378円	郵送料	
	委託料	1,844,904円	放課後子ども教室委託料	
			古山放課後子ども教室運営委員会	734,457円
			柘植放課後子ども教室運営委員会	310,000円
			西柘植放課後子ども教室運営委員会	152,003円
			玉滝放課後子ども教室運営委員会	648,444円
	計	2,165,128円		

全体コスト(千円)	直接事業費	項目	R4年度決算	R5年度当初予算	R5年度決算	R6年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)	
		国県支出金	1,420	1,556	1,358	3,552		R5 放課後子ども教室推進事業費補助金 1,358,000円
		地方債	0	0	0	0		
		その他	0	0	0	478		R6 放課後子ども教室推進事業費補助金 3,552,000円 子育て支援基金繰入金 478,000円
		一般財源	738	778	807	1,300		
	合計(A)	2,158	2,334	2,165	5,330			
	事業費	人件費	正規職員	業務量 0.04 人	0.04 人	0.04 人		0.10 人
			再任用職員	業務量 0.00 人	0.00 人	0.00 人		0.00 人
		会計年度任用職員	業務量 0.00 人	0.00 人	0.00 人	0.00 人		
		小計(B)	310	309	309	788		
合計(A+B)		2,468	2,643	2,474	6,118			
市民1人当たりのコスト(円)		29	31	29	72			

指標	指標名	指標の説明	単位		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	平均利用児童数	教室1回あたりの平均利用児童数(全教室計)	人	目標	18	18	18	18
				実績	10	8	4	/
指標化できない成果	—		達成	55.5%	44.4%	22.2%	/	

方向	継続	課題	
		改善案	

整理番号 474 -	(会計)01一般会計(款)10教育費(項)05社会教育費(目)04青少年育成費(大)01青少年健全育成事業	決算書頁 327
---------------	---	-------------

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-大-事業-中-事業
	施策	5-5 生涯学習	H29 年度～ R6 年度	01-10-05-04-01-03
	基本事業	④ 青少年健全育成	担当部署	部・課名等
	事務事業名	学校支援地域本部推進事業	教育委員会事務局生涯学習課	評価責任者・連絡先 課長 東 浩一 0595-22-9679

事務事業の概要	対象	学校支援地域本部における学習支援を希望する小学生及び中学生		
	目的	学校支援地域本部を中心に地域学校協働活動の推進を図り、生活困窮世帯を含めた小中学生に対して、地域力を活用した学習支援を行う		
	根拠法令等	学校支援地域本部推進事業補助金		
	内容	柘植中学校区地域未来塾運営協議会に対し学習支援事業にかかる業務委託を行いました。 事業内容 小学生:毎週金曜日の午後4時から午後5時 中学生:毎週火曜日の午後7時30分から午後9時		
事業に要した主な経費など	経費	金額	摘要	
	委託料	575,000円	地域未来塾運営管理委託料	
	計	575,000円		

全体コスト(千円)	項目	R4年度決算		R5年度当初予算		R5年度決算		R6年度当初予算		特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)		
		金額	人	金額	人	金額	人	金額	人			
事業費	直接事業費	国県支出金	200		250		200		200	地域と学校の連携・協働体制構築事業補助金		
		地方債	0		0		0		0			
		その他	0		0		0		0			
		一般財源	375		325		375		375			
		合計(A)	575		575		575		575			
	人件費	正規職員	業務量	0.20	人	0.20	人	0.20	人		0.20	人
			人件費	1,548		1,541		1,541			1,575	
		再任用職員	業務量	0.00	人	0.00	人	0.00	人		0.00	人
			人件費	0		0		0			0	
		会計年度任用職員	業務量	0.00	人	0.00	人	0.00	人		0.00	人
	人件費	0		0		0		0				
	小計(B)	1,548		1,541		1,541		1,575				
	合計(A+B)	2,123		2,116		2,116		2,150				
	市民1人当たりのコスト(円)	25		25		25		26				

指標	指標名	指標の説明	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
	学習時間	年間学習時間	h	目標	85	85	95	95
				実績	102	117	96	
指標化できない成果	—		達成	120%	137.6%	101.1%		

方向	継続	課題	
		改善案	

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-大事業-中事業	
	施策	5-5	生涯学習	H16 年度～ R6 年度	01-10-05-04-02-01
	基本事業	④	青少年健全育成	部・課名等	評価責任者・連絡先
	事務事業名	青少年センター運営経費		担当部署	教育委員会事務局生涯学習課
				課長 東 浩一 0595-22-9679	

事務事業の概要	対象	市内の児童生徒や未成年者		
	目的	街頭補導や青少年相談、環境浄化活動を行なうことによって青少年の非行や犯罪を防止する		
	根拠法令等	三重県青少年健全育成条例、伊賀市青少年センター条例、伊賀市子ども・子育て支援事業計画		
	内容	<p>(1)街頭補導活動の実施 ①随時補導(238回)、定時補導(47回)、警察少年指導委員特別街頭補導(11回)、少年警察協助力員補導(10回) ②学校や警察からの不審者・事件情報や各青少年市民会議等からの要請に応じ、児童・生徒の登下校時にパトロールを実施しました。また、不審者情報や保護者等からの要請に合わせた巡回により、児童・生徒の安全な登下校をサポートしました。 ③学校の長期休業時には随時補導を計画的に実施しました。祭礼など市民的行事の際には特別補導を行い、問題行動や不良行為の未然防止と減少に努めました。</p> <p>(2)青少年相談活動の実施 市広報などを通して、電話や面談による青少年相談活動の周知に努めました。また、青少年が抱える悩みを解決するため、他のサポートセンターと連携し、適切な指導・助言・支援に努めました。</p> <p>(3)環境浄化活動の実施 街頭補導にあわせて、青少年に有害な環境点検を行いました。書店や遊技場関係者に依頼し、有害図書・玩具など取り扱いについて協力を得ることができました。</p>		
事業に要した主な経費など	経費	金額	摘要	
	報酬	60,000円	青少年センター運営委員会委員報酬	
	報償費	108,000円	補導員報償費	
	旅費	5,846円	青少年センター運営委員会委員旅費	
	需用費	120,684円	消耗品費、燃料費、光熱水費	
	役務費	184,813円	通信運搬費、傷害保険料	
	使用料及び賃借料	240円	駐車場借上料	
	計	479,583円		

全体コスト(千円)	直接事業費	項目	R4年度決算	R5年度当初予算	R5年度決算	R6年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)	
		国県支出金	0	0	0	0		
		地方債	0	0	0	0		
		その他	0	0	0	0		
		一般財源	608	872	480	847		
		合計(A)	608	872	480	847		
	事業費	正規職員	業務量	0.47 人	0.47 人	0.47 人		0.30 人
			人件費	3,637	3,622	3,622		2,363
		再任用職員	業務量	0.00 人	0.00 人	0.00 人		0.00 人
			人件費	0	0	0		0
		会計年度任用職員	業務量	1.98 人	1.98 人	1.98 人		1.98 人
			人件費	3,202	3,325	3,325		3,517
	小計(B)	6,839	6,947	6,947	5,880			
	合計(A+B)	7,447	7,819	7,427	6,727			
	市民1人当たりのコスト(円)	85	91	86	79			

指標	指標名	指標の説明	単位		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	巡回補導活動回数	随時補導・定時補導・警察少年指導委員特別街頭補導・少年警察協助力員街頭補導の実施回数	回	目標	310	310	310	310
				実績	296	313	306	/
指標化できない成果	—		達成	95.5%	100.9%	98.7%	/	

方向	継続	課題	
		改善案	

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-大事業-中事業		
	施策	5-5	生涯学習	H16 年度～ R6 年度	01-10-05-05-01-01	
	基本事業	①	生涯学習	担当 部署	部・課名等	評価責任者・連絡先
	事務事業名	公民館管理経費			教育委員会事務局生涯学習課	課長 東 浩一 0595-22-9679

事務事業の概要	対象	公民館を利用する市民、活動する団体				
	目的	公民館施設の適切な維持管理等を行う。				
	根拠法令等	社会教育法				
	内容	<p>市が社会教育法上の公民館を管理、運営するための経費 令和3年度に各地区公民館を廃止したため、令和4年度から旧公民館の維持管理に必要な経費を支出</p> <ul style="list-style-type: none"> ・旧大山田公民館 ブラウン管テレビ3台、旧いがまち公民館 ブラウン管テレビ1台 廃棄 ・旧青山公民館倉庫周辺草刈り業務委託 ・旧大山田公民館 情報機器等撤去廃棄業務委託 				
事業に要した 主な経費 など	経費	金額	摘要			
	役務費	9,172円	旧公民館家電リサイクル手数料			
	委託料	128,328円	草刈業務委託(委託先:阿保地区住民自治協議会) 34,938円			
			情報機器等撤去廃棄業務委託(委託先:情報教育システム(株)) 93,390円			
	計	137,500円				

		項目	R4年度決算	R5年度当初予算	R5年度決算	R6年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)	
全体コスト(千円)	直接 事業費	国県支出金	0	0	0	0		
		地方債	0	0	0	0		
		その他	0	0	0	0		
		一般財源	278	651	138	654		
		合計(A)	278	651	138	654		
	事業費	正規職員	業務量	0.50 人	0.50 人	0.50 人		0.20 人
			人件費	3,869	3,853	3,853		1,575
		再任用職員	業務量	0.00 人	0.50 人	0.50 人		0.00 人
			人件費	0	1,761	1,761		0
		会計年度任用職員	業務量	0.00 人	0.00 人	0.00 人		0.00 人
	人件費	0	0	0	0			
	小計(B)	3,869	5,614	5,614	1,575			
	合計(A+B)	4,147	6,265	5,752	2,229			
	市民1人当たりのコスト(円)	48	73	67	27			

指標	指標名	指標の説明	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
	予算執行額		当初予算額と予算執行額の差異	千円	目標	—	271	651
					実績	—	278	138
指標化できない成果	—		達成	—	102%	21.2%	—	

方向	継続	課題	
		改善案	

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-大事業-中事業
	施策	5-5 生涯学習	H16 年度～ R6 年度	01-10-05-06-01-01
	基本事業	② 図書館活動	担当部署	部・課名等 評価責任者・連絡先
	事務事業名	図書館管理経費	教育委員会事務局上野図書館	館長 小林 さおり 0595-21-6868

対象	市民及び市内在勤・在学の方、関心を持っていただく方々すべて(一般公衆)
目的	図書館法に定める国民の教育と文化の発展に寄与することを目的として図書館サービスを行う。
根拠法令等	図書館法、伊賀市上野図書館設置条例、図書館の自由に関する宣言

事務事業の概要	<p>内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・運営業務を、(公財)伊賀市文化都市協会に委託し、市民の生涯学習の場として、蔵書や資料の充実を図りつつ、市民ニーズに応えるとともに、資料提供・情報発信に努めました。 ・配送サービスや市外及び県立図書館等との相互貸借を行う中で、図書館の利便性向上と利用促進を図りました。 ・点字図書、録音図書を紹介したパネル展示や大活字本、布絵本の特集展示等により上野点字図書館のサービス内容を周知し、活字を読むことが困難な方などすべての人に読書の楽しみを知ってもらえるよう情報発信を行いました。 ・夏休みには未就学児から小学生を対象とした「夜のとしよかん探検」事業を実施し、楽しみながら図書館の使い方などを学ぶ機会を設けるとともに、市内小学校による施設見学の受け入れにより、図書館と本を身近に感じてもらい、読書に親しむ機会づくりを行いました。 ・第19回読書感想文コンクールを実施するとともに、市内小中学校の学校図書担当教諭を対象とした研修会への担当職員派遣による連携強化や上野図書館から市内小中学校へのセット文庫の定期配送を行い、学校図書館の蔵書とは違った本を届けることで本に興味を持ってもらう取り組みを行いました。 ・「郷土の歴史夜ゆ会」を6、7、8、9、10、11、12月の第3金曜日(10、11月は第2金曜日)に開催し、市民が伊賀の歴史を学ぶ機会をつくりました。「デジタルミュージアム 秘蔵の国 伊賀」の更なる活用を目的として、市内小中学校の郷土教育担当教諭を対象とした研修会で郷土学習へのデジタル資料の利用についてPRを行いました。
---------	---

事業に要した主な経費など		経費	金額	摘要
	事業推進報償費		136,500円	読書感想文コンクール謝礼及び入賞者副賞、講座講師謝金 等
	消耗品費		2,361,096円	新聞・雑誌等購読料 1,292,037円
	光熱水費		7,710,303円	電気・ガス・水道料金
	修繕料		1,260,831円	
	通信運搬費		598,802円	電話代・インターネット利用料 等
	委託料		59,966,195円	上野図書館業務委託料 53,803,200円 システム保守委託料 1,938,640円 古文献整理調査業務委託料 他 4,224,355円
	備品購入費		9,342,951円	図書購入費(4,956冊)
	その他経費		5,872,834円	サーバー等使用料、システム等使用料、システム等借上料 等
		計	87,249,512円	

全体コスト(千円)	直接事業費	項目	R4年度決算	R5年度当初予算	R5年度決算	R6年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)	
		国県支出金	0	0	0	0		教育図書購入基金利子 20,687円
		地方債	0	0	0	0		図書購入寄附金 50,000円
		その他	150	95	130	90		複写料 29,780円 書籍等売払代金 8,030円
		一般財源	85,521	87,496	87,120	92,313		弁償金 19,900円 郵便料負担金 1,640円
		合計(A)	85,671	87,591	87,250	92,403		
	事業費	正規職員	業務量	2.00 人	2.20 人	2.20 人	0.00 人	
			人件費	15,474	16,951	16,951	0	
		再任用職員	業務量	0.00 人	0.00 人	0.00 人	0.00 人	
			人件費	0	0	0	0	
会計年度任用職員		業務量	1.00 人	1.00 人	1.00 人	0.00 人		
	人件費	1,617	1,679	1,679	0			
	小計(B)	17,091	18,630	18,630	0			
	合計(A+B)	102,762	106,221	105,880	92,403			
	市民1人当たりのコスト(円)	1,172	1,230	1,226	1,083			

指標	指標名	指標の説明	単位		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	貸出冊数(分館含む)	蔵書を充実させ、市全域で図書館・図書室サービスを利用しやすくすることで、来館者が増え貸出冊数が増える。	冊	目標	322,000	330,000	340,000	350,000
				実績	282,722	289,325	297,116	/
指標化できない成果	—		達成	87.8%	87.7%	87.4%	/	

方向	充実	<p>課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・入館者数も増加しているが、コロナ禍前の水準には至らなかった。 ・読み聞かせ会の担い手である読み聞かせボランティア団体の高齢化や担い手不足による後継者育成が課題である。研修会の開催等により引き続き対策を進める必要がある。 ・学校図書館との更なる連携が必要である。学校図書担当教諭の研修会に担当職員を派遣し連携を進めたが、引き続き支援を行う必要がある。
	改善案	<ul style="list-style-type: none"> ・令和元年度水準は超えていることから、蔵書資料等の充実を進めるとともに、令和6年度からスタートの「いがし電子図書館」をPRし、読書並びに図書館への興味を誘い、入館者数の増加へ繋げる。 ・読み聞かせ会等のイベント情報に関し、昨年度開設した公式LINEアカウントを活用し、手元への情報発信を進める。 ・広報いがへの定期的なボランティア団体情報の発信を行い、担い手確保に努める。 ・学校図書担当教諭との研修会等を通じ、学校図書館の支援を行う。

整理番号	(会計)01-一般会計(款)10教育費(項)05社会教育費(目)06図書館費(大事業)02図書室運営管理経費	決算書頁
478 -		331

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-大事業-中事業
	施策	5-5 生涯学習	H16 年度～ R6 年度	01-10-05-06-02-01
	基本事業	② 図書館活動	担当部署	部・課名等
	事務事業名	図書室運営管理経費	教育委員会事務局上野図書館	評価責任者・連絡先 館長 小林 さおり 0595-21-6868

事務事業の概要	対象	市民及び市内在勤・在学の方、関心を持っていただく方々すべて(一般公衆)																														
	目的	図書館法に定める国民の教育と文化の発展に寄与することを目的として図書館サービスを行う。																														
	根拠法令等	図書館法、伊賀市上野図書館設置条例、図書館の自由に関する宣言																														
	内容	<ul style="list-style-type: none"> ・上野図書館分館となる各図書室では、「図書室だより」等により新着図書やおすすめ図書の紹介、読み聞かせ会等の情報発信を行い、それぞれの地域の特性を活かした図書室運営を行うとともに、上野図書館との連携を進める中で、各図書室の利用促進に取り組みました。 ・図書館情報システムの運用や配送サービスにより、各図書室で市内全域の図書館・図書室からの資料(本)の取り寄せや返却を継続して行うことで、利便性の向上に取り組みました。(配送冊数:25,963冊) ・上野図書館所蔵本の一時移管を行い、各図書室での特設コーナーの設置により利用促進に取り組みました。 ・各図書室で除籍後一定期間を経たリユース本について、図書室間でのリユース本の交換を行うことで、多くの方にリユースされるよう取り組みました。(リユース本:691冊) ・いがまち図書室の移転開館により、DMG森精機株式会社と連携したサービスを行うことで、利便性向上と利用促進を図りました。 																														
事業に要した主な経費など	<table border="1"> <thead> <tr> <th>経費</th> <th>金額</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>消耗品費</td> <td>328,332円</td> <td>図書施設用消耗品</td> </tr> <tr> <td>光熱水費</td> <td>1,781,611円</td> <td>電気・水道・下水道料金</td> </tr> <tr> <td>通信運搬費</td> <td>562,208円</td> <td>電話代・インターネット利用料 等</td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td>8,593,215円</td> <td>図書室業務委託料 5,663,900円 運搬業務委託料 2,145,000円 清掃業務委託料 他 784,315円</td> </tr> <tr> <td>使用料及び賃借料</td> <td>1,101,960円</td> <td>システム等借上料 等</td> </tr> <tr> <td>備品購入費</td> <td>363,000円</td> <td>管理用備品購入費</td> </tr> <tr> <td>負担金、補助及び交付金</td> <td>614,549円</td> <td>施設維持管理経費負担金</td> </tr> <tr> <td>その他経費</td> <td>1,232,000円</td> <td>修繕料 他</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>14,576,875円</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	経費	金額	摘要	消耗品費	328,332円	図書施設用消耗品	光熱水費	1,781,611円	電気・水道・下水道料金	通信運搬費	562,208円	電話代・インターネット利用料 等	委託料	8,593,215円	図書室業務委託料 5,663,900円 運搬業務委託料 2,145,000円 清掃業務委託料 他 784,315円	使用料及び賃借料	1,101,960円	システム等借上料 等	備品購入費	363,000円	管理用備品購入費	負担金、補助及び交付金	614,549円	施設維持管理経費負担金	その他経費	1,232,000円	修繕料 他	計	14,576,875円		
経費	金額	摘要																														
消耗品費	328,332円	図書施設用消耗品																														
光熱水費	1,781,611円	電気・水道・下水道料金																														
通信運搬費	562,208円	電話代・インターネット利用料 等																														
委託料	8,593,215円	図書室業務委託料 5,663,900円 運搬業務委託料 2,145,000円 清掃業務委託料 他 784,315円																														
使用料及び賃借料	1,101,960円	システム等借上料 等																														
備品購入費	363,000円	管理用備品購入費																														
負担金、補助及び交付金	614,549円	施設維持管理経費負担金																														
その他経費	1,232,000円	修繕料 他																														
計	14,576,875円																															

全体コスト(千円)	直接事業費	項目	R4年度決算	R5年度当初予算	R5年度決算	R6年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)	
		国県支出金	0	0	0	0	弁償金 5,400円	
		地方債	0	0	0	0		
		その他	4	4	5	3		
		一般財源	11,850	19,682	14,572	17,766		
	合計(A)	11,854	19,686	14,577	17,769			
	事業費	正規職員	業務量	1.60 人	1.80 人	1.80 人	0.00 人	
			人件費	12,380	13,869	13,869	0	
		再任用職員	業務量	0.00 人	0.00 人	0.00 人	0.00 人	
			人件費	0	0	0	0	
会計年度任用職員		業務量	2.80 人	2.57 人	3.39 人	0.00 人		
人件費	4,528	4,316	5,692	0				
小計(B)	16,908	18,185	19,561	0				
合計(A+B)	28,762	37,871	34,138	17,769				
市民1人当たりのコスト(円)	328	439	396	209				

指標	指標名	指標の説明	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	貸出冊数(本館含む)	蔵書を充実させ、市全域で図書館・図書室サービスを利用しやすくすることで、来館者が増え貸出冊数が増える。	冊	目標	322,000	330,000	340,000
				実績	282,722	289,325	297,116
指標化できない成果	—	達成	87.8%	87.7%	87.4%		

方向	充実	課題	<ul style="list-style-type: none"> ・上野図書館との連携を更に行い、各図書室の利用促進に取り組む必要がある。 ・図書機能の再編に関し、関係者との連絡調整を行い、円滑に事業を進める必要がある。
		改善案	<ul style="list-style-type: none"> ・各図書室との連携を更に進め、図書サービス水準の向上を行う。 ・スケジュール管理を行いながら、適切な時期に各種業務を実施し、円滑に事業を進める。

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-大事業-中事業
	施策	5-2 同和問題	H16 年度～ R6 年度	01-10-05-07-01-01
	基本事業	② 隣保館・児童館・教育集会所	担当部署	部・課名等
	事務事業名	教育集会所管理経費	教育委員会事務局生涯学習課	評価責任者・連絡先 課長 東 浩一 0595-22-9679

事務事業の概要	対象	対象地域住民、周辺地域住民及び全市民		
	目的	人権同和教育を研究・推進する各教育集会所の管理・運営を行う		
	根拠法令等	伊賀市教育集会所設置条例、伊賀市人権施策総合計画、伊賀市同和施策推進計画		
	内容	<p>人権感覚豊かな市民を育成し、教育集会所を拠点に実施する人権講演会や地区学習会、識字教室等への参加を促進し、人権同和教育の推進にむけて部落問題をはじめあらゆる人権課題の学習や人権啓発事業の効果的な施設利用ができるように、管理運営を行いました。</p> <p>具体的内容は6館の施設管理、設備点検、修繕・保守管理等で、実施に際して、予算の適正な執行と無駄を無くした経費削減、人権同和教育研究の推進と啓発活動の拠点としての利用促進をめざしました。</p>		
事業に要した主な経費など	経費	金額	摘要	
	需用費	3,177,039円	消耗品費 285,059円 燃料費 289,982円 光熱水費 1,886,817円 修繕料 715,181円	
	役員費	318,523円	通信運搬費 247,150円 手数料 71,373円	
	委託料	520,928円	浄化槽清掃等保守点検業務、清掃業務等	
	使用料及び賃借料	317,457円	自動車借上料、機械器具借上料等	
	工事請負費	561,000円	八幡教育集会所空調設備工事費	
	備品購入費	53,240円	パソコンプリンター購入、図書購入	
	計	4,948,187円		

全体コスト(千円)	項目	R4年度決算		R5年度当初予算		R5年度決算		R6年度当初予算		特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)
		金額	人	金額	人	金額	人	金額	人	
事業費	直接事業費	国庫支出金	2,641	0	0	0	0	0	0	
		地方債	0	0	0	0	0	0	0	
		その他	0	0	0	0	0	0	0	
		一般財源	4,226	6,052	4,948	4,294	4,294			
		合計(A)	6,867	6,052	4,948	4,294	4,294			
	人件費	正規職員	業務量	0.00 人	0.00 人	0.00 人	0.00 人	0.00 人	0.00 人	
			人件費	0	0	0	0	0		
		再任用職員	業務量	0.00 人	0.00 人	0.00 人	0.00 人	0.00 人		
			人件費	0	0	0	0	0		
		会計年度任用職員	業務量	10.40 人	10.40 人	10.40 人	10.40 人	10.40 人		
	人件費	16,817	17,462	17,462	18,471	18,471				
	小計(B)	16,817	17,462	17,462	18,471	18,471				
	合計(A+B)	23,684	23,514	22,410	22,765	22,765				
	市民1人当たりのコスト(円)	270	273	260	267	267				

指標	指標名	指標の説明	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
	施設利用者数	来所(館)者数	人	目標	18,500	18,500	19,000	19,000
				実績	18,355	19,265	20,933	
指標化できない成果	—	達成	99.2%	104.1%	110.2%			

方向	継続	課題
		改善案

基本情報		コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-大事業-中事業	
	施策	5-2	同和問題	H16 年度～ R6 年度	01-10-05-07-02-01	
	基本事業	②	隣保館・児童館・教育集会所	担当 部署	部・課名等	評価責任者・連絡先
	事務事業名		人権教育推進事業		教育委員会事務局生涯学習課	課長 東 浩一 0595-22-9679

事務事業の概要	対象	同和地区及び周辺地域の園児・児童生徒・青年・保護者・住民及び関係教員				
	目的	あらゆる差別に負けない差別を許さない仲間づくりを進め、人権教育推進リーダーを育成する				
	根拠法令等	伊賀市教育集会所設置条例、人権施策総合計画、同和施策推進計画、伊賀市人権同和教育基本方針				
	内容	<ul style="list-style-type: none"> ・小中学生地区学習会、高校生・青年友の会等の開催・活動支援を行いました。 ・識字教室、パソコン教室を開催しました。 ・地域子ども会活動の支援、地域保護者会の支援、地域青年活動の支援、地域老人クラブ活動の支援を行いました。 ・地域人権団体・地域NPO・自治会等、あらゆる世代の人権教育・啓発活動団体等と連携した人権同和教育研究活動及び人権啓発活動の支援を行いました。 ・教育集会所周辺地域住民対象の人権研修の開催、学校・教集・地域住民との連絡会議の開催、地域・周辺地域の人権同和教育推進会議(中学校ブロック)の開催、人権教育・反戦・平和等のパネル展示等を開催しました。 ・就学前から小中学校、高校、地域青年、保護者や地域住民及び周辺地域住民と共に、部落差別をはじめとするあらゆる差別の解消を目指した人権フェスティバルを開催しました。また自治協議会と共催した夏まつりで人権トーク&コンサート、人権啓発パネル展を行いました。 				
事業に要した主な経費など		経費	金額	摘要		
		報償費	1,838,500円			
		旅費	906,062円	地区学習会小中教員旅費費用弁償		
		需用費	1,281,477円	743,282円	消耗品費	
				538,195円	印刷製本費ほか	
		役務費	2,410円			
		委託料	1,205,904円	崇広中学校校区地域ぐるみ同和教育総合実践活動事業ほか		
		使用料及び賃借料	581,219円	自動車借上料、会場借上料、入場料等		
		備品購入費	20,000円	図書購入費		
		負担金等	21,000円	研修会負担金		
		計	5,856,572円			

全体コスト(千円)	直接事業費	項目	R4年度決算	R5年度当初予算	R5年度決算	R6年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)	
		国県支出金	0	0	0	0		
		地方債	0	0	0	0		
		その他	0	0	0	0		
		一般財源	5,208	7,497	5,857	7,780		
	合計(A)	5,208	7,497	5,857	7,780			
	事業費	正規職員	業務量	0.00 人	0.00 人	0.00 人		0.00 人
			人件費	0	0	0		0
		再任用職員	業務量	0.00 人	0.00 人	0.00 人		0.00 人
			人件費	0	0	0		0
会計年度任用職員		業務量	0.00 人	0.00 人	0.00 人	0.00 人		
	人件費	0	0	0	0			
小計(B)		0	0	0	0			
合計(A+B)		5,208	7,497	5,857	7,780			
市民1人当たりのコスト(円)		60	87	68	92			

指標	指標名	指標の説明	単位		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	教育集会所を拠点とした、人権教育相談・同和教育研究・啓発活動等の参加人数	教育集会所の人権同和教育推進事業参加者数	人	目標	20,000	20,000	20,000	20,000
				実績	19,273	20,228	20,933	/
指標化できない成果	—		達成	96.4%	101.1%	110.2%	/	

方向	継続	課題	
		改善案	

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-大事業-中事業
	施策	5-2 同和問題	H16 年度～ R6 年度	01-10-05-07-02-03
	基本事業	② 隣保館・児童館・教育集会所	担当部署	部・課名等 評価責任者・連絡先
	事務事業名	教育集会所交流事業	教育委員会事務局生涯学習課	課長 東 浩一 0595-22-9679

事務事業の概要	対象	各教育集会所に集う地区学習会や地域子ども会活動等の児童・生徒、及び各教育集会所を拠点に活動する青年		
	目的	地域の枠を越えて交流することで、広域的に活動できる人権啓発リーダーを育成する		
	根拠法令等	伊賀市教育集会所設置条例、人権施策総合計画、同和施策推進計画、伊賀市人権同和教育基本方針		
	内容	各教育集会所で活動する仲間が地域をこえてつながるため、そして、差別をなくすために主体的に行動するリーダーを育成するための学習会を開催しました。 【実施事業】 ・伊賀市教育集会所青年人権学習交流会 ・教育集会所高校生・青年人権学習交流会(年3回+視察研修) ・伊賀市教育集会所中学生交流会 ・伊賀市教育集会所小学生交流事業「みんなよっといで!!6年生」 ・教育集会所保護者の部落問題学習会		
事業に要した主な経費など	経費	金額	摘要	
	報償費	350,000円	学習会・交流会講師謝金	
	需用費	103,686円	消耗品費	
	使用料及び賃借料	99,000円	自動車借上料	
		10,800円	駐車場借上料ほか	
	計	563,486円		

全体コスト(千円)	項目	R4年度決算		R5年度当初予算		R5年度決算		R6年度当初予算		特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)
		金額	人	金額	人	金額	人	金額	人	
事業費	直接事業費	国県支出金	0	0	0	0	0	0	0	
		地方債	0	0	0	0	0	0	0	
		その他	0	0	0	0	0	0	0	
		一般財源	527	709	563	713	563	713	713	
		合計(A)	527	709	563	713	563	713	713	
	人件費	正規職員	業務量	1.18 人	1.18 人	1.18 人	1.15 人	1.18 人	1.15 人	
			人件費	9,130	9,092	9,092	9,056	9,092	9,056	
		再任用職員	業務量	0.00 人	0.00 人	0.00 人	0.00 人	0.00 人	0.00 人	
			人件費	0	0	0	0	0	0	
		会計年度任用職員	業務量	0.00 人	0.00 人	0.00 人	0.00 人	0.00 人	0.00 人	
	人件費	0	0	0	0	0	0			
	小計(B)	9,130	9,092	9,092	9,056	9,092	9,056			
	合計(A+B)	9,657	9,801	9,655	9,769	9,655	9,769			
	市民1人当たりのコスト(円)	111	114	112	115	112	115			

指標	指標名	指標の説明	単位		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
	参加者アンケートの満足度		満足から不満の段階を4段階とし、満足、やや満足が9割以上を目指す。	%	目標	100	100	100	100
					実績	100	100	100	
指標化できない成果	—			達成	100%	100%	100%		

方向	継続	課題
		改善案

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-大事業-中事業
	施策	6-5 スポーツ	H16 年度～ R6 年度	01-10-06-01-02-01
	基本事業	① スポーツ振興	部・課名等	評価責任者・連絡先
	事務事業名	一般事務経費	企画振興部スポーツ振興課	課長 岡本 晃佳 0595-22-9635

事務事業の概要	対象	市民、地域		
	目的	だれもが気軽に楽しめるスポーツの推進を図る。		
	根拠法令等	伊賀市体育施設条例(同施行規則)、伊賀市スポーツ推進審議会に関する条例、伊賀市スポーツ推進委員に関する規則		
	内容	<p>○スポーツ推進のための審議会開催に係る報酬・事務経費、及びスポーツ関係団体の加盟負担金を支出しました。</p> <p>①スポーツ推進審議会の開催 1回 ・伊賀市スポーツ推進計画及びスポーツ施設再編・整備計画における令和4年度実績及び令和5年度計画について ・アーバンスポーツ実証実験について</p> <p>②各団体への加盟負担金を支出 ・三重県スポーツ協会負担金 ・三重県スポーツ推進委員連絡協議会負担金 ・三重県スポーツ施設協会負担金 ・三重県海洋センター連絡協議会負担金</p>		
事業に要した主な経費など	経費	金額	摘要	
	報酬	72,000円	伊賀市スポーツ推進審議会委員報酬	
	報償費	105,000円	中学校部活動奨励費	
	委託料	308,280円	伊賀市中学校体育連盟事業委託料(伊賀市中学校体育連盟)	
	使用料及び賃借料	517,220円	クレー射撃用地借上料(蓮池区)ほか 250,000円	
	負担金、補助金及び交付金	1,336,977円	三重県スポーツ協会負担金 258,177円 三重県中学校体育連盟負担金 557,280円 伊賀地区中学校体育連盟負担金 371,520円 三重県スポーツ推進委員連絡協議会負担金 100,000円 三重県海洋センター連絡協議会負担金ほか 50,000円	
	その他	141,392円	旅費、消耗品費	
	計	2,480,869円		

全体コスト(千円)	項目	R4年度決算		R5年度当初予算		R5年度決算		R6年度当初予算		特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)
		金額	人件	金額	人件	金額	人件	金額	人件	
事業費	直接事業費	国県支出金	0	0	0	0	0	0	0	【その他特定財源】 ①市有土地建物貸付収入 ②土地建物貸付料 ③ふるさと応援基金繰入金
		地方債	0	0	0	0	0	0	0	
		その他	350	350	478	350				
		一般財源	2,013	2,912	2,003	2,650				
		合計(A)	2,363	3,262	2,481	3,000				
	人件費	正規職員	業務量	0.60 人	0.50 人	0.60 人	0.50 人			
			人件費	4,643	3,853	4,623	3,937			
		再任用職員	業務量	0.00 人	0.00 人	0.00 人	0.00 人			
			人件費	0	0	0	0			
		会計年度任用職員	業務量	0.00 人	0.00 人	0.00 人	0.00 人			
	人件費	0	0	0	0					
	小計(B)	4,643	3,853	4,623	3,937					
	合計(A+B)	7,006	7,115	7,104	6,937					
	市民1人当たりのコスト(円)	80	83	83	82					

指標	指標名	指標の説明	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
	成人のスポーツ活動実施率	成人が1週間に1回以上スポーツを行なう割合	%	目標	53.6	55.0	57.0	60.0
				実績	53.6	12.2	13.8	
指標化できない成果	—		達成	100.0%	24.4%	24.2%		

方向	改善	課題	生活の中で気軽にスポーツに親しめるよう実施環境や機会を整え、またアーバンスポーツなど新たなスポーツニーズなどの動向も注視しつつ気軽にスポーツを楽しめる継続的なスポーツ振興を図る必要がある。
		改善案	スポーツ振興の方針などを明らかにした「伊賀市スポーツ推進計画」に基づく施策を推進し、進捗状況を伊賀市スポーツ推進審議会にて評価検討を行う。

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-大事業-中事業	
	施策	6-5	スポーツ	H16 年度～ R6 年度 01-10-06-01-03-01	
	基本事業	①	スポーツ振興	部・課名等	評価責任者・連絡先
	事務事業名	スポーツ活動振興事業		企画振興部スポーツ振興課	課長 岡本 晃佳 0595-22-9635

事務事業の概要	対象	市民		
	目的	スポーツ組織・団体を支援し世界で活躍するスポーツ選手を育成する。また各種イベントを支援し、市民のスポーツに対する意識の向上と地域の活性化を図る。		
	根拠法令等			
	内容	<ul style="list-style-type: none"> ・地域スポーツ振興のため、レクリエーション種目等の指導を行う「スポーツ推進委員派遣事業」を本年度より開始(18団体へ37名を派遣)。また指導技術向上のため県主催の研修会への参加や、市研修会(3回)を行い、さらに他市との情報交換のため交流研修会を開催した。(滋賀県彦根市、いこか連携市) ・全国大会出場者への奨励金を交付(19団体、26個人)し、市長表敬訪問の受け入れや「鹿児島国体」出場者の壮行会を実施。 ・市民等参加型スポーツイベントを開催した。 伊賀市民スポーツフェスティバル 10/15、11/12 11種目 986人 伊賀上野シティマラソン 11/26 ハーフ、クォーター、5km、ジョギングの各部門 2,140人 伊賀地区駅伝競走大会 1/28 54チーム ・社会体育振興事業及び青少年スポーツ活動育成事業の実施(スポーツ協会、スポーツ少年団) ・NPO法人伊賀FCノアのスポーツ振興、地域活性化、青少年健全育成などの事業への支援(キッズサッカースクール、女子サッカー教室、県・市等の啓発イベント活動など) ・美し国三重市町対抗駅伝競走大会への選手派遣(市の部:8位入賞、29市町中10位) ・スポーツへの関心を高めるため、市広報へのコラム掲載(年6回)や表敬訪問についてSNS等を通じた情報発信を行った。 		
事業に要した主な経費など		経費	金額	摘要
		報酬	2,361,000円	伊賀市スポーツ推進委員報酬
		報償費	774,850円	全国大会出場選手奨励金ほか 640,000円
		委託料	9,949,785円	社会体育振興事業委託料(スポーツ協会) 4,927,001円 青少年スポーツ活動育成事業委託料(スポーツ少年団) 3,022,889円 美し国三重市町対抗駅伝事業委託料(伊賀市陸上競技協会) 700,000円
		使用料及び賃借料	229,148円	自動車借上料ほか 215,628円
		負担金、補助金及び交付金	8,720,800円	伊賀上野シティマラソン事業補助金 1,600,000円 伊賀市スポーツ協会運営補助金 3,425,000円 伊賀フットボールクラブ活動助成金ほか 3,500,000円
		その他	331,978円	旅費、需用費、役務費、積立金
		計	22,367,561円	

全体コスト(千円)	直接事業費	項目	R4年度決算	R5年度当初予算	R5年度決算	R6年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等) 【その他特定財源】 ①日・独親善少年サッカー交流基金利子 ②ふるさと応援基金繰入金 ③海洋センター助成金	
		国県支出金	0	0	0	0		
		地方債	0	0	0	0		
		その他	3,062	30,181	22,368	24,250		
		一般財源	18,466	0	0	0		
	合計(A)	21,528	30,181	22,368	24,250			
	事業費	正規職員	業務量	3.46 人	3.50 人	3.18 人		3.50 人
			人件費	26,771	26,968	24,502		27,559
		再任用職員	業務量	0.00 人	0.00 人	0.00 人		0.00 人
			人件費	0	0	0		0
会計年度任用職員		業務量	0.00 人	0.00 人	0.00 人	0.00 人		
	人件費	0	0	0	0			
小計(B)	26,771	26,968	24,502	27,559				
合計(A+B)	48,299	57,149	46,870	51,809				
市民1人当たりのコスト(円)		551	662	543	608			

指標	指標名	指標の説明	単位		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	成人のスポーツ活動実施率	成人が1週間に1回以上スポーツを行う割合	%	目標	53.6	55.0	57.0	60.0
				実績	53.6	12.2	13.8	/
指標化できない成果	—		達成	100.0%	22.2%	24.2%	/	

方向	改善	課題 生活の中で気軽にスポーツに親しめるよう実施環境や機会を整え、またアーバンスポーツなど新たなスポーツニーズなどの動向も注視しつつ気軽にスポーツを楽しめる継続的なスポーツ振興を図る必要がある。
	改善案	スポーツイベントでは参加要件の更なる見直しで参加ハードルを下げることを検討する。 令和6年度のパリオリンピック開催機運に乗じた情報発信方法や内容の検討を行う。

整理番号 484 -	(会計)01一般会計(款)10教育費(項)06保健体育費(目)02学校給食管理費(大事業)02学校給食管理経費	決算書頁 337
---------------	---	-------------

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-大事業-中事業
	施策	5-4 教育環境	H16 年度～ R6 年度	01-10-06-02-02-01
	基本事業	② 学校施設整備	部・課名等	評価責任者・連絡先
	事務事業名	学校給食管理経費	担当部署 教育委員会事務局教育総務課	課長 川北 喜道 0595-22-9644

事務事業の概要	対象	自校方式による給食実施小中学校及び全学校の児童生徒		
	目的	安全・安心な学校給食を提供できるよう、調理環境の整備を行う。また無償化により食育推進や子育て支援を行う。		
	根拠法令等	教育方針		
	内容	学校給食衛生管理基準に基づき、自校で給食を実施する7校(内中学校1校)を対象に、給食調理員の検便検査、調理場消毒を実施したほか、石鹼液、消毒アルコール、ペーパータオル等の衛生用品(消耗品)の配備や調理器具、施設の修繕を行うとともに、老朽化した保冷庫や食器洗浄機などの備品を購入しました。 また、地産地消を推進するため、伊賀米や伊賀産菜種油を購入しました。 給食センター配送校13校に教育活動(配膳)サポーターを配置しました。 食育推進や保護者の子育て支援のより一層の具現化を図るために、令和5年度から小中学生の給食費を無償化しました。		
事業に要した主な経費など	経費	金額	摘要	
	消耗品費	4,119,116円	学校配当 2,528,341円 調理員貸与被服 906,840円 ほか	
	賄材料費	131,533,025円		
	手数料	1,440,263円	給食調理員検便検査手数料ほか	
	委託料	9,810,825円	学校給食調理場消毒業務委託料 158,400円 運搬業務委託料 116,050円 学校給食炊飯業務委託料 9,536,375円	
	負担金、補助及び交付金	290,029円	伊賀学校給食会、栄養士会負担金 138,884円 学校給食食物アレルギー対応補助金 151,145円	
	その他事務経費	16,185,047円	備品購入費、修繕料ほか	
	計	163,378,305円		

全体コスト(千円)	直接事業費	項目	R4年度決算	R5年度当初予算	R5年度決算	R6年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等) 国県支出金:新型コロナウイルス対応地方創生臨時交付金 89,424,323円 みえ子ども・子育て応援総合補助金 6,888,000円 その他:ふるさと応援基金繰入金 19,973,834円 教職員等給食費本人負担金 15,741,175円	
		国県支出金	91,240	0	96,312	9,000		
		地方債	0	0	0	0		
		その他	1,274	162,236	35,715	142,184		
		一般財源	8,239	3,707	31,351	3,655		
	合計(A)	100,753	165,943	163,378	154,839			
	事業費	正規職員	業務量	0.15 人	1.15 人	1.15 人		1.13 人
			人件費	1,161	8,861	8,861		8,898
		再任用職員	業務量	0.00 人	0.00 人	0.00 人		0.00 人
			人件費	0	0	0		0
会計年度任用職員		業務量	0.42 人	2.00 人	2.00 人	2.00 人		
	人件費	680	3,358	3,358	3,552			
	小計(B)	1,841	12,219	12,219	12,450			
	合計(A+B)	102,594	178,162	175,597	167,289			
	市民1人当たりのコスト(円)	1,170	2,062	2,032	1,961			

指標	指標名	指標の説明	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	自校方式校における給食実施予定日での給食実施率	実際の延実施日/延給食実施予定日×100	%	目標 100	100	100	100
	指標化できない成果	—		実績 92	100	100	
			達成	92%	100%	100%	

方向	継続	課題
		改善案

整理番号 485 -	(会計)01一般会計(款)10教育費(項)06保健体育費(目)02学校給食管理費(大事業)02学校給食管理経費	決算書頁 337
---------------	---	-------------

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-大事業-中事業
	施策	5-4 教育環境	H16 年度～ R6 年度	01-10-06-02-02-02
	基本事業	② 学校施設整備	部・課名等	評価責任者・連絡先
	事務事業名	給食センター管理運営経費(いがっこ給食センター夢・元気)	担当部署 教育委員会事務局いがっこ給食センター元気	所長 奥井 直司 0595-41-0888

事務事業の概要	対象	給食センターから配食を受ける児童・生徒																																					
	目的	地場産(伊賀・三重産)食材の使用割合平均65%(金額ベース)以上を維持し、安心安全でおいしい給食を提供する。																																					
	根拠法令等	学校教育法、学校給食法																																					
	内容	<p>伊賀市では、子育て支援施策として2023(令和5)年4月から伊賀市立の小中学校で、給食費の公費負担を実現しました。そのような状況の中で、以下の3つの視点で給食センターの取組を推進します。</p> <p>①2つの給食センターの管理・運営</p> <ul style="list-style-type: none"> ・安心安全でおいしい学校給食を安定的に提供できるよう、衛生管理や食材購入、調理・配送・施設整備、維持管理を行った。(小学校給食センター元気は、PFI方式によります。)年間給食回数:192回 1学期69回、2学期75回、3学期48回 ・いがっこ給食センター夢(2,320食/日)、いがっこ給食センター元気(2,000食/日) <p>②食育の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地元食材を紹介する「給食だより」の発行と市HPへの献立(食材の詳細)、食育教材の提示を毎月行った。 ・給食センターにおける調理工程や衛生管理等について学ぶため、児童の見学受け入れを行った。 ・各学校へ残食率の資料提供を行った。いがっこ給食センター夢8.6%(前年9.2%) いがっこ給食センター元気4.13%(前年3.82%) <p>③地場産食材の優先活用</p> <ul style="list-style-type: none"> ・物産納入業者と連携し、食材の確保や価格の調整を図りながら、地場産(伊賀・三重産)食材を積極的に使用した。 ・地場産率は、いがっこ給食センター夢64.0%(前年65.3%)いがっこ給食センター元気62.3%(前年65.6%) ※物価高騰で減少した。 																																					
事業に要した主な経費など	<table border="1"> <thead> <tr> <th>経費</th> <th>金額</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>需用費 消耗品費</td> <td>3,079,864円</td> <td>ボイラー用薬剤、調理器具及び厨房機器用消耗品等</td> </tr> <tr> <td>需用費 燃料費</td> <td>146,378円</td> <td>公用車ガソリン、暖房用灯油</td> </tr> <tr> <td>需用費 光熱水費</td> <td>255,260円</td> <td>電気・上下水道料金</td> </tr> <tr> <td>需用費 修繕料</td> <td>2,589,725円</td> <td>施設及び厨房用機器等修繕</td> </tr> <tr> <td>需用費 賄材料費</td> <td>232,222,044円</td> <td>給食用食材購入</td> </tr> <tr> <td>役員費</td> <td>501,756円</td> <td>電話料、インターネット使用料等</td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td>111,448,696円</td> <td>【夢】調理配送、施設保守整備、清掃、警備、植栽草刈、冷凍庫移設</td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td>197,344,891円</td> <td>【元気】給食センター運営委託料、PFIアドバイザー委託料他</td> </tr> <tr> <td>工事請負費、備品購入費</td> <td>9,621,700円</td> <td>【夢】センター改修工事費、給食用備品購入費</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>1,043,497円</td> <td>報償費、使用料及び賃借料、下水道負担金、自動車重量税</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>558,253,811円</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	経費	金額	摘要	需用費 消耗品費	3,079,864円	ボイラー用薬剤、調理器具及び厨房機器用消耗品等	需用費 燃料費	146,378円	公用車ガソリン、暖房用灯油	需用費 光熱水費	255,260円	電気・上下水道料金	需用費 修繕料	2,589,725円	施設及び厨房用機器等修繕	需用費 賄材料費	232,222,044円	給食用食材購入	役員費	501,756円	電話料、インターネット使用料等	委託料	111,448,696円	【夢】調理配送、施設保守整備、清掃、警備、植栽草刈、冷凍庫移設	委託料	197,344,891円	【元気】給食センター運営委託料、PFIアドバイザー委託料他	工事請負費、備品購入費	9,621,700円	【夢】センター改修工事費、給食用備品購入費	その他	1,043,497円	報償費、使用料及び賃借料、下水道負担金、自動車重量税	計	558,253,811円			
経費	金額	摘要																																					
需用費 消耗品費	3,079,864円	ボイラー用薬剤、調理器具及び厨房機器用消耗品等																																					
需用費 燃料費	146,378円	公用車ガソリン、暖房用灯油																																					
需用費 光熱水費	255,260円	電気・上下水道料金																																					
需用費 修繕料	2,589,725円	施設及び厨房用機器等修繕																																					
需用費 賄材料費	232,222,044円	給食用食材購入																																					
役員費	501,756円	電話料、インターネット使用料等																																					
委託料	111,448,696円	【夢】調理配送、施設保守整備、清掃、警備、植栽草刈、冷凍庫移設																																					
委託料	197,344,891円	【元気】給食センター運営委託料、PFIアドバイザー委託料他																																					
工事請負費、備品購入費	9,621,700円	【夢】センター改修工事費、給食用備品購入費																																					
その他	1,043,497円	報償費、使用料及び賃借料、下水道負担金、自動車重量税																																					
計	558,253,811円																																						

全体コスト(千円)	事業費	直接事業費	項目	R4年度決算	R5年度当初予算	R5年度決算	R6年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)	
			国県支出金	0	0	99,866	0	【国県支出金】	
			地方債	0	0	0	0	新型コロナウイルス(国庫補助金)	
			その他	0	271,306	132,356	235,607	みえ子ども子育て応援(県補助金)	
			一般財源	299,011	297,727	326,031	391,820	11,112(千円)	
			合計(A)	299,011	569,033	558,253	627,427	【その他財源】	
	事業費	人件費	正規職員	業務量	4.00 人	4.00 人	4.00 人	4.00 人	ふるさと応援基金(基金繰入金)
				人件費	30,948	30,820	30,820	31,496	68,666(千円)
			再任用職員	業務量	0.00 人	0.00 人	0.00 人	0.00 人	伊賀市新型コロナウイルス(基金繰入金)
				人件費	0	0	0	0	33,564(千円)
会計年度任用職員			業務量	1.00 人	1.00 人	2.00 人	2.00 人	教育費雑入(教職員等給食費本人負担金)	
			人件費	1,617	1,679	3,358	3,552	30,126(千円)	
小計(B)	32,565	32,499	34,178	35,048					
合計(A+B)	331,576	601,532	592,431	662,475					
市民1人当たりのコスト(円)			3,779	6,961	6,856	7,763			

指標	指標名	指標の説明	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	学校給食の完全提供率	学校給食提供予定日のうち全学校へ提供できた日の率	%	目標	100	100	100
				実績	100	100	100
指標化できない成果	—	達成	100%	100%	100%		

方向	改善課題	令和5年4月からは、提供食数が増加したが、給食が提供できない日は無かった。【いがっこ給食センター元気】施設老朽化による修繕が増加しており、計画的な長寿命化予算の確保と対応が必要である。【いがっこ給食センター夢】
	改善案	施設老朽化に伴う修繕や施設の整備を計画的に行う。【いがっこ給食センター夢】配送校の増加に伴う各種準備を計画どおり進める。【いがっこ給食センター元気】センター給食を身近なものと感じてもらうため、情報発信等を積極的にを行い、食育の充実につなげ、地元食材を積極的に活用することで、給食に関心を持ってもらい、残食の減少につなげる。【両施設とも】

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-大事業-中事業	
	施策	5-4 教育環境	H16 年度～ R6 年度	01-10-06-02-03-01	
	基本事業	② 学校施設整備	担当 部署	部・課名等	評価責任者・連絡先
	事務事業名	小学校給食センター建設事業		教育総務課学校施設室	室長 中金 悟 0595-41-0208

事務事業の概要	対 象	久米小学校、島ヶ原小中学校、青山小学校、上野西小学校		
	目 的	給食センターから配送される給食の受け入れのため、施設整備を行う。		
	根拠法令等	伊賀市小学校給食センター建設基本計画		
	内 容	令和7年度より久米小学校、島ヶ原小中学校及び青山小学校は、いご給食センター元気及び夢からの給食受け入れになるため、配送に対応できる給食室の改修を行う。 改修にあたり、令和5年度で設計業務委託を行った。 令和6年度夏及び令和7年春(繰越予定)に久米小学校、島ヶ原小中学校及び青山小学校の給食室改修工事を行う。		
事業に要した 主な経費 など	経費	金額	摘要	
	業務委託料	4,235,000円	新給食センター配送校給食室改修工事実施設計業務委託 4,235,000円	
	計	4,235,000円		

	項目	R4年度決算		R5年度当初予算		R5年度決算		R6年度当初予算		特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)
		金額	人	金額	人	金額	人	金額	人	
全体コスト(千円)	直接 事業費	国県支出金	0		0		0		0	
		地方債	0		0		0		0	
		その他	0		0		0		0	
		一般財源	0		4,967		4,235		37,884	
		合計(A)	0		4,967		4,235		37,884	
事業費	正規職員	業務量	0.00	人	0.20	人	0.20	人	0.35	人
		人件費	0		1,541		1,541		2,756	
	再任用職員	業務量	0.00	人	0.00	人	0.00	人	0.00	人
		人件費	0		0		0		0	
	会計年度任用職員	業務量	0.00	人	0.00	人	0.00	人	0.00	人
		人件費	0		0		0		0	
	小計(B)	0		1,541		1,541		2,756		
	合計(A+B)	0		6,508		5,776		40,640		
	市民1人当たりのコスト(円)	0		76		67		477		

指 標	指標名	指標の説明	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
				目標	実績	目標	実績
				—	—	—	—
	指標化できない成果	配送給食受け入れのための改修	達成	—	—	—	—

方 向	改善	課題	自校給食を実施しながらの改修となるため、工期設定および発注時期の調整が必要。
		改善案	自校給食関係者と十分な協議を行い、準備期間確保のため早期発注に努める。

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-大事業-中事業
	施策	6-5 スポーツ	H16 年度～ R6 年度	01-10-06-03-01-01
	基本事業	② スポーツ施設再編・維持管理	部・課名等	評価責任者・連絡先
	事務事業名	体育施設維持管理経費	担当部署 企画振興部スポーツ振興課	課長 岡本 晃佳 0595-22-9635

事務事業の概要	対象	市民(体育施設利用者)		
	目的	施設を安全かつ快適に利用できるよう維持管理の充実を図り、健康増進を図る場として提供する。		
	根拠法令等	伊賀市公の施設に関する指定管理者の指定手続等に関する条例(同規則)、伊賀市体育施設条例(同施行規則)		
	内容	<p>指定管理者制度を導入することにより、民間事業者の柔軟な発想を活かした経営手法や運営ノウハウを活用し、サービスの向上、利用者ニーズへのより迅速な対応、施設の有効活用及び管理経費の削減を図るとともに、必要な補修改修工事を実施しました。</p> <p>また、老朽化が進み利用が少ない青山テニスコートを廃止するとともに、伊賀市民体育館管理棟にある多目的室を一般利用に供するための条例改正を行いました。</p> <p>利用者数 上野運動公園【野球場6,681人(対前年比(以降省略)82.5%)・競技場14,163人(93.1%)・スポーツセンター215人(159.3%)・テニスコート6,447人(89.2%)・多目的グラウンド931人(97.8%)】・伊賀上野武道館10,274人(118.3%)・上野緑ヶ丘テニスコート10,173人(73.4%)・ゆめが丘多目的広場13,375人(110.1%)・島ヶ原運動広場4,905人(120.2%)・阿山第1運動公園88,456人(1,322%)・阿山運動公園テニスコート2,101人(150.9%)・すばく阿山96,108人(611.6%)・阿山第2運動公園4,924人(322.9%)・阿山B&G海洋センター26,614人(107.7%)・大山田B&G海洋センター25,495人(143.8%)・青山テニスコート199人(221.1%)・青山グラウンド15,241人(106.3%)・大山田東体育館、グラウンド2,488人(68.2%)、いがまちスポーツセンター【グラウンド7,264人(123.2%)・テニスコート740人(92.3%)】・しらさぎ運動公園21,525人(115.9%)</p>		
事業に要した主な経費など	経費	金額	摘要	
需用費	2,958,345円	光熱水費 76,345円 修繕料 2,882,000円		
役務費	40,200円	浄化槽法定検査手数料(伊賀市民体育館) 2,800円 消防設備点検業務(タイヨウ防災設備) 37,400円		
委託料	153,289,325円	伊賀市体育施設指定管理料(伊賀市文化都市協会) 138,835,434円 いがまちスポーツセンター指定管理料(いがまち) 11,329,000円 大山田東体育館・グラウンド指定管理料(阿波自治協) 2,494,000円 清掃業務委託料((公社)伊賀市シルバー人材センター)ほか 386,031円		
使用料及び賃借料	504,000円	AED借上料(国際セーフティ株式会社ほか) 504,000円		
計	156,791,870円			

全体コスト(千円)	直接事業費	項目	R4年度決算	R5年度当初予算	R5年度決算	R6年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等) 【その他特定財源】 ①行政財産目的外使用料
		国県支出金	0	0	0	0	
		地方債	0	0	0	0	
		その他	60	3	14	223	
		一般財源	162,457	155,951	156,778	160,828	
	合計(A)	162,517	155,954	156,792	161,051		
	事業費	正規職員	業務量	1.18 人	1.00 人	1.00 人	1.00 人
			人件費	9,130	7,705	7,705	7,874
		再任用職員	業務量	0.00 人	0.00 人	0.00 人	0.00 人
			人件費	0	0	0	0
会計年度任用職員		業務量	0.00 人	0.00 人	0.00 人	0.00 人	
	人件費	0	0	0	0		
小計(B)	9,130	7,705	7,705	7,874			
合計(A+B)	171,647	163,659	164,497	168,925			
市民1人当たりのコスト(円)	1,957	1,894	1,904	1,980			

指標	指標名	指標の説明	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
	スポーツ施設稼働率	プール、艇庫を除く施設の年間稼働率の平均	%	目標	41.22	45.00	50.00	55.15
				実績	41.22	49.50	49.74	
指標化できない成果	—	達成	100.0%	110.0%	99.5%			

方向	改善課題	施設の老朽化や零細類似施設の分散立地、さらに利用者数が極端に少ない施設など、維持管理コストが多額となっている。
	改善案	公共施設最適化計画に基づいた、「伊賀市スポーツ施設再編・整備計画(ストック適正化計画)」に基づき、安全で利便性の高い施設を効率的に維持管理する。また、利用者の利便性等のサービスを向上させるために管理を指定管理者に委託し、安定した施設運営を行うことで利用者数を増やしていく。

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-大事業-中事業
	施策	6-5 スポーツ	H16 年度～ R6 年度	01-10-06-03-02-01
	基本事業	② スポーツ施設再編・維持管理	部・課名等	評価責任者・連絡先
	事務事業名	体育施設整備事業	担当部署 企画振興部スポーツ振興課	課長 岡本 晃佳 0595-22-9635

対 象	市民(体育施設利用者)																					
目 的	スポーツ・レクリエーションの場として体育施設を整備し、広く市民及び市民以外の余暇の活用、健康増進に寄与する。																					
根拠法令等	伊賀市公の施設に関する指定管理者の指定手続等に関する条例(同規則)、伊賀市体育施設条例(同施行規則)																					
内 容	<p>伊賀市スポーツ施設再編・整備計画(伊賀市スポーツ施設ストック適正化計画)に基づき計画的に修繕しました。老朽化が進みかつ利用者数が少ない青山テニスコートを廃止しました。また、新たなスポーツ分野であるアーバンスポーツのニーズを把握するため実証実験用セクションの購入を行いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・阿山B&G海洋センタープール改修工事(市川建設株式会社) ・上野武道館屋根防水改修工事(三重マグナ) ・青山博要体育館解体工事(未築建設)、同解体工事設計業務委託(ゆうけい建築事務所) ・青山博要体育館解体工事に伴う近隣家屋等調査(事前調査)業務委託(株式会社ナガサクコンサルタント伊賀支店) ・いがまちスポーツセンター水銀灯配線入替工事(株式会社ハシモト電機) ・島ヶ原運動広場周辺施設防球工事(株式会社高田工務店) ・アーバンスポーツ実証実験用セクション購入(伊賀運動具店) ・阿山B&G海洋センタープールロボット購入(株式会社西條)、同更衣室コインロッカー購入(フタバ器械株式会社) 																					
事業に要した主な経費など	<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>経費</th> <th>金額</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>需用費</td> <td>6,519,700円</td> <td>いがまちスポーツセンター水銀灯配線入替工事 4,434,100円 上野武道館屋根防水改修工事ほか 1,609,300円</td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td>8,410,963円</td> <td>青山博要体育館解体工事設計業務委託 3,399,000円 青山博要体育館解体工事に伴う近隣家屋等調査(事前調査)業務委託ほか 4,037,000円</td> </tr> <tr> <td>工事請負費</td> <td>136,312,000円</td> <td>阿山B & G海洋センタープール改修工事 105,834,300円 島ヶ原運動広場周辺施設防球工事 1,199,000円 青山博要体育館解体工事 29,278,700円</td> </tr> <tr> <td>備品購入費</td> <td>9,608,280円</td> <td>アーバンスポーツ実証実験用セクション購入 3,410,000円 阿山B&G海洋センタープールロボット、更衣室コインロッカー購入費 6,198,280円</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>7,112円</td> <td>役務費</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">計</td> <td>160,858,055円</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	経費	金額	摘要	需用費	6,519,700円	いがまちスポーツセンター水銀灯配線入替工事 4,434,100円 上野武道館屋根防水改修工事ほか 1,609,300円	委託料	8,410,963円	青山博要体育館解体工事設計業務委託 3,399,000円 青山博要体育館解体工事に伴う近隣家屋等調査(事前調査)業務委託ほか 4,037,000円	工事請負費	136,312,000円	阿山B & G海洋センタープール改修工事 105,834,300円 島ヶ原運動広場周辺施設防球工事 1,199,000円 青山博要体育館解体工事 29,278,700円	備品購入費	9,608,280円	アーバンスポーツ実証実験用セクション購入 3,410,000円 阿山B&G海洋センタープールロボット、更衣室コインロッカー購入費 6,198,280円	その他	7,112円	役務費	計	160,858,055円	
経費	金額	摘要																				
需用費	6,519,700円	いがまちスポーツセンター水銀灯配線入替工事 4,434,100円 上野武道館屋根防水改修工事ほか 1,609,300円																				
委託料	8,410,963円	青山博要体育館解体工事設計業務委託 3,399,000円 青山博要体育館解体工事に伴う近隣家屋等調査(事前調査)業務委託ほか 4,037,000円																				
工事請負費	136,312,000円	阿山B & G海洋センタープール改修工事 105,834,300円 島ヶ原運動広場周辺施設防球工事 1,199,000円 青山博要体育館解体工事 29,278,700円																				
備品購入費	9,608,280円	アーバンスポーツ実証実験用セクション購入 3,410,000円 阿山B&G海洋センタープールロボット、更衣室コインロッカー購入費 6,198,280円																				
その他	7,112円	役務費																				
計	160,858,055円																					

全体コスト(千円)	直接事業費	項目	R4年度決算	R5年度当初予算	R5年度決算	R6年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等) 【その他特定財源】 ①ふるさと応援基金繰入金 ②公共施設最適化基金繰入金 ③海洋センター助成金
		国県支出金	0	0	0	0	
		地方債	3,000	69,100	76,100	0	
		その他	0	132,011	83,443	0	
		一般財源	5,868	40	1,316	9,282	
	合計(A)		8,868	201,151	160,859	9,282	
	事業費	正規職員	業務量	1.00 人	1.00 人	1.07 人	1.00 人
			人件費	7,737	7,705	8,245	7,874
		再任用職員	業務量	0.00 人	0.00 人	0.00 人	0.00 人
			人件費	0	0	0	0
会計年度任用職員		業務量	0.00 人	0.00 人	0.00 人	0.00 人	
	人件費	0	0	0	0		
小計(B)		7,737	7,705	8,245	7,874		
合計(A+B)		16,605	208,856	169,104	17,156		
市民1人当たりのコスト(円)		190	2,417	1,957	202		

指標	指標名	指標の説明	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
	スポーツ施設稼働率	プール、艇庫を除く施設の年間稼働率の平均	%	目標	41.22	45.00	50.00	55.15
				実績	41.22	49.50	49.74	
指標化できない成果	—		達成	100.0%	110.0%	99.5%		

方向	改善	施設の老朽化や零細類似施設の分散立地、さらに利用者数が極端に少ない施設など維持管理コストが多額となっている。公共施設最適化計画や再編整備計画に基づき改修工事などを引き続き進めていく。
	改善案	公共施設最適化計画に基づいた、「伊賀市スポーツ施設再編・整備計画(ストック適正化計画)」に基づき安全で利便性の高い施設となるよう計画的に整備や大規模改修を行う。また、老朽化が顕著で利用者数が少ない施設などについては廃止を行う。

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-大事業-中事業	
	施策	999 施策なし	H16 年度～ R6 年度	01-11-01-01-01-01	
	基本事業	基本事業なし	担当 部署	部・課名等	評価責任者・連絡先
	事務事業名	(補助)現年発生農林施設災害復旧事業		産業振興部農村整備課	課長 松尾 卓哉 0595-41-0104

事務事業の概要	対象	農業用施設及び農地		
	目的	自然災害により被災した農業用施設及び農地の復旧事業を実施し機能回復を図る。		
	根拠法令等	農林水産業施設災害復旧事業費国庫補助の暫定措置に関する法律【暫定法】		
	内容	国庫補助事業を活用して、農業用施設及び農地の災害復旧工事を実施しました。 令和5年度発生災害件数 N=30件(工事契約件数:22件 うちR6年度へ繰越3件) ・農地復旧工事 N=13件 ・農業用施設復旧工事 N=16件 ・林道施設復旧工事 N=1件		
事業に要した主な経費など	経費	金額	摘要	
	需用費	699,924円	消耗品費 699,924円	
	委託料	9,755,900円	農林施設災害復旧測量設計委託料 9,755,900円 ・令和5年度6月1日～3日発生梅雨前線豪雨災害 24-5砂谷池下池復旧工事測量設計業務委託 他6件	
	使用料及び賃借料	7,920円	有料道路通行料 7,920円	
	工事請負費	63,092,300円	農林施設災害復旧工事費 63,092,300円 ・令和5年6月1日～3日発生梅雨前線豪雨災害 24-1神戸大井手井堰水路応急本復旧工事他20件 ・林道摺見妙楽地線災害復旧工事	
	計	73,556,044円		

全体コスト(千円)	直接事業費	項目	R4年度決算	R5年度当初予算	R5年度決算	R6年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等) 農地農業用施設災害復旧事業費等補助金 現年発生農林業用施設災害復旧費分担金	
		国県支出金	1,680	56,850	53,244	56,850		
		地方債	0	25,900	0	25,900		
		その他	28	17,175	1,309	17,175		
		一般財源	72	75	19,003	75		
	合計(A)	1,780	100,000	73,556	100,000			
	事業費	正規職員	業務量	0.28 人	0.28 人	1.48 人		0.28 人
			人件費	2,167	2,158	11,404		2,205
		再任用職員	業務量	0.00 人	0.00 人	0.00 人		0.00 人
			人件費	0	0	0		0
会計年度任用職員		業務量	0.00 人	0.00 人	0.00 人	0.00 人		
	人件費	0	0	0	0			
小計(B)	2,167	2,158	11,404	2,205				
合計(A+B)	3,947	102,158	84,960	102,205				
市民1人当たりのコスト(円)	45	1,183	984	1,198				

指標	指標名	指標の説明	単位		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
				目標	—	—	—	—
				実績	—	—	—	—
	指標化できない成果	計画的な事業化が出来ないため。	達成		—	—	—	—

方向	継続	課題	
		改善案	

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-大事業-中事業	
	施策	999 施策なし	H16 年度～ R6 年度	01-11-01-01-01-02	
	基本事業	基本事業なし	担当 部署	部・課名等	評価責任者・連絡先
	事務事業名	(単独)現年発生農林施設災害復旧事業		産業振興部農村整備課	課長 松尾 卓哉 0595-41-0104

事務事業の概要	対象	農業用施設及び農地		
	目的	自然災害により被災した農業用施設及び農地の復旧事業を実施し機能回復を図る。		
	根拠法令等	伊賀市農林関係災害復旧事業及び土地改良事業等に対する小規模工事費交付要綱、小規模材料費交付要綱		
	内容	<p>国庫補助事業に該当しない農業用施設及び農地の災害復旧にかかる測量設計業務委託および工事を実施するとともに、小規模土地改良事業等補助金を活用し、被災した農業用施設の改修を行いました。</p> <p>農林施設災害復旧維持管理委託 N=11件 農林施設災害復旧測量委託料 N=1件 (林道摺見妙楽地線測量設計業務) オオサンショウウオ保護調査 N=1件 農林施設災害復旧工事 N=15件</p> <p>小規模土地改良事業等補助金 工事費補助 72件 材料費補助 6件</p>		
事業に要した主な経費など	経費	金額	摘要	
	委託料	2,568,830円	農林施設災害復旧維持管理委託料 1,424,830円 林道子延田代線流木土砂撤去業務委託 他10件 農林施設災害復旧測量設計委託料 847,000円 台風7号に伴う林道摺見妙楽地線測量設計業務委託 オオサンショウウオ保護調査業務委託料(比土地内) 297,000円	
	工事請負費	18,740,150円	(線)令和4年度 野添井堰災害復旧工事 他1件 11,243,700円 令和5年災 三軒家地内排水路災害復旧工事他12件 7,496,450円	
	負担金、補助及び交付金補助金	11,984,406円	小規模土地改良事業等補助金 11,984,406円 工事費 72件 材料費 6件	
	計	33,293,386円		

全体コスト(千円)	直接 事業費	項目	R4年度決算	R5年度当初予算	R5年度決算	R6年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)	
		国庫支出金	0	0	0	0		ふるさと応援基金 農業費分担金
		地方債	0	0	0	0		
		その他	0	1,498	1,619	0		
		一般財源	10,767	11,479	31,674	0		
	合計(A)	10,767	12,977	33,293	0			
	事業費	人件費	正規職員	0.29 人	0.29 人	0.87 人		0.00 人
			業務量	2,244	2,235	6,704		0
			再任用職員	0.00 人	0.00 人	0.00 人		0.00 人
			業務量	0	0	0		0
人件費			0	0	0	0		
会計年度任用職員	0.00 人	0.00 人	0.00 人	0.00 人				
業務量	0	0	0	0				
人件費	0	0	0	0				
小計(B)	2,244	2,235	6,704	0				
合計(A+B)	13,011	15,212	39,997	0				
市民1人当たりのコスト(円)		149	177	463	0			

指標	指標名	指標の説明	単位		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
				目標	—	—	—	—
				実績	—	—	—	—
	指標化できない成果	計画的な事業化が出来ないため。	達成	—	—	—	—	—

方向	継続	課題	
	改善案		

整理番号 491 -	(会計)01一般会計(款)11災害復旧費(項)02公共土木施設災害復旧費(目)01公共土木施設災害復旧費 (大事業)01公共土木施設災害復旧事業	決算書頁 343
---------------	---	-------------

基本情報	コード	名称	事業期間		会計-款-項-目-大事業-中事業
	施策	999 施策なし	H16 年度～	R6 年度	01-11-02-01-01-01
	基本事業	基本事業なし	部・課名等		評価責任者・連絡先
	事務事業名	(補助)現年発生公共土木施設災害復旧事業	担当部署	建設部道路河川課	課長 岩野 庄司 0595-22-9726

事務事業の概要	対象	公共土木施設(道路、河川)		
	目的	自然災害により被災した公共土木施設の復旧事業を実施し、市民生活の安全を確保する		
	根拠法令等			
	内容	<p>国庫負担金を活用して、市民生活に不可欠な公共土木施設の災害復旧工事を行います。</p> <p>令和5年度は、災害復旧工事12件を実施しました。</p>		
事業に要した 主な経費 など	経費		金額	摘要
	工事請負費		99,894,700円	災害復旧工事12件
		計	99,894,700円	

全体コスト(千円)	項目	R4年度決算		R5年度当初予算		R5年度決算		R6年度当初予算		特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)
		金額	人件費	金額	人件費	金額	人件費	金額	人件費	
直接 事業費	国県支出金	30,883		87,578		64,134		72,897		現年発生災害復旧費負担金66.7% 災害復旧事業債
	地方債	10,800		41,800		31,300		33,767		
	その他	0		0		0		0		
	一般財源	3,212		4,622		4,461		2,627		
	合計(A)	44,895		134,000		99,895		109,291		
事業費 人件費	正規職員	業務量	1.80 人	1.55 人	1.55 人	1.55 人				
		人件費	13,927	11,943	11,943	12,205				
	再任用職員	業務量	0.00 人	0.00 人	0.00 人	0.00 人				
		人件費	0	0	0	0				
	会計年度任用職員	業務量	0.00 人	0.00 人	0.00 人	0.00 人				
		人件費	0	0	0	0				
小計(B)	13,927	11,943	11,943	12,205						
合計(A+B)	58,822	145,943	111,838	121,496						
市民1人当たりのコスト(円)		671	1,689	1,295	1,424					

指標	指標名	指標の説明	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
				目標	—	—	—	—
				実績	—	—	—	—
	指標化できない成果	自然災害に起因する事業であるため目標設定の指標化ができない。		達成	—	—	—	

方向	継続	課題	
		改善案	

整理番号 492 -	(会計)01一般会計(款)11災害復旧費(項)02公共土木施設災害復旧費(目)01公共土木施設災害復旧費 (大事業)01公共土木施設災害復旧事業	決算書頁 343
---------------	---	-------------

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-大事業-中事業
	施策	999 施策なし	H16 年度～ R6 年度	01-11-02-01-01-02
	基本事業	基本事業なし	部・課名等	評価責任者・連絡先
	事務事業名	(単独)現年発生公共土木施設災害復旧事業	担当部署 建設部道路河川課	課長 岩野 庄司 0595-22-9726

事務事業の概要	対象	公共土木施設(道路、河川)		
	目的	自然災害により被災した公共土木施設の復旧事業を実施し、市民生活の安全を確保する		
	根拠法令等			
	内容	市単独事業(国庫負担金の対象とならない小規模な災害復旧事業)により、市民生活に不可欠な公共土木施設の災害復旧工事を行います。 令和5年度は、災害復旧工事279件と業務委託145件を実施しました。		
事業に要した 主な経費 など	経費	金額	摘要	
	需用費、役務費 委託料 工事請負費 原材料費 計	2,693,274円 30,560,204円 69,693,011円 197,489円 103,143,978円	消耗品費、燃料費、通信運搬費 倒木撤去業務委託等145件 25,238,710円 測量設計業務委託6件 4,807,000円 その他業務委託2件 514,494円 災害復旧工事279件 資材費	

全体コスト(千円)	項目	R4年度決算		R5年度当初予算		R5年度決算		R6年度当初予算		特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)
		金額	人	金額	人	金額	人	金額	人	
事業費	直接 事業費	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0	災害復旧事業債
		地方債	19,400	30,000	27,100	30,000				
		その他	0	0	0	0				
		一般財源	8,714	15,280	76,044	10,730				
		合計(A)	28,114	45,280	103,144	40,730				
	人件費	正規職員	業務量	0.00 人	0.00 人	1.45 人	1.45 人			
			人件費	0	0	11,173	11,418			
		再任用職員	業務量	0.00 人	0.00 人	0.00 人	0.00 人			
			人件費	0	0	0	0			
		会計年度任用職員	業務量	0.00 人	0.00 人	1.00 人	1.00 人			
人件費	0	0	1,679	1,776						
小計(B)	0	0	12,852	13,194						
合計(A+B)	28,114	45,280	115,996	53,924						
市民1人当たりのコスト(円)	321	524	1,343	632						

指標	指標名	指標の説明	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
				目標	—	—	—	—
				実績	—	—	—	—
	指標化できない成果	自然災害に起因する事業であるため目標設定の指標化ができない。		達成	—	—	—	

方向	継続	課題
		改善案

基本情報	コード	名称	事業期間		会計-款-項-目-大事業-中事業
	施策	7-2 財政運営	R3 年度～	R6 年度	01-11-03-01-01-01
	基本事業	① 持続可能な財政運営	部・課名等		評価責任者・連絡先
	事務事業名	(単独)現年発生その他公共・公用施設災害復旧事業	担当部署	財務部財政課	課長 竹森 昭治 0595-22-9608

事務事業の概要	対象	市所有の公共・公用施設(農林業・公共土木施設を除く)		
	目的	災害に伴う施設の復旧事業により各施設の現状復旧を行う		
	根拠法令等			
	内容	令和5年6月1日から3日間の梅雨前線豪雨による農業公園の法面崩落について復旧工事を行いました。		
事業に要した 主な経費 など	経費	金額	摘要	
	工事請負費	1,144,000円	令和5年災 農業公園法面復旧工事	
	計	1,144,000円		

		項目	R4年度決算	R5年度当初予算	R5年度決算	R6年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)
全体コスト(千円)	直接事業費	国県支出金	0	0	0	0	
		地方債	0	30,000	0	30,000	
		その他	1,298	0	0	0	
		一般財源	0	0	1,144	0	
		合計(A)	1,298	30,000	1,144	30,000	
事業費	正規職員	業務量	0.00 人	0.00 人	0.00 人	0.00 人	
		人件費	0	0	0	0	
	再任用職員	業務量	0.00 人	0.00 人	0.00 人	0.00 人	
		人件費	0	0	0	0	
	会計年度任用職員	業務量	0.00 人	0.00 人	0.00 人	0.00 人	
		人件費	0	0	0	0	
小計(B)			0	0	0	0	
合計(A+B)			1,298	30,000	1,144	30,000	
市民1人当たりのコスト(円)			15	348	14	352	

指標	指標名	指標の説明	単位		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
	—	—	—	—	目標	—	—	—	—
					実績	—	—	—	—
—	指標化できない成果	成果を求める事業ではない。	達成	—	—	—	—		

方向	継続	課題	
	改善案		

基本情報	コード	名称	事業期間		会計-款-項-目-大事業-中事業
	施策	5-4 教育環境	R5 年度～	R6 年度	01-11-03-01-01-02
	基本事業	② 学校施設整備	部・課名等		評価責任者・連絡先
	事務事業名	(補助)現年発生その他公共・公用施設災害復旧事業	担当部署	教育総務課学校施設室	室長 中金 悟 0595-41-0208

事務事業の概要	対象	阿山中学校		
	目的	台風第7号(令和5年8月15日)により被災した阿山中学校法面の復旧		
	根拠法令等	公立文教施設災害復旧費国庫負担(補助)制度など		
	内容	台風第7号(令和5年8月15日)により被災した阿山中学校法面災害復旧工事を行うにあたり、災害査定設計及び実施設計に係る測量及び設計業務委託を行いました。 また、令和6年3月から令和6年7月にかけて復旧工事を行います。		
事業に要した主な経費など	経費	金額	摘要	
	委託料	2,695,000円	令和5年度 阿山中学校法面災害復旧工事に伴う 2,695,000円 測量設計業務委託	
	計	2,695,000円		

		項目	R4年度決算	R5年度当初予算	R5年度決算	R6年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)	
全体コスト(千円)	直接事業費	国庫支出金	0	0	0	7,816		
		地方債	0	0	0	8,900		
		その他	0	0	0	0		
		一般財源	0	0	2,695	1		
		合計(A)	0	0	2,695	16,717		
	事業費	正規職員	業務量	0.00 人	0.00 人	0.20 人		0.20 人
			人件費	0	0	1,541		1,575
		再任用職員	業務量	0.00 人	0.00 人	0.00 人		0.00 人
			人件費	0	0	0		0
		会計年度任用職員	業務量	0.00 人	0.00 人	0.00 人		0.00 人
人件費	0		0	0	0			
	小計(B)	0	0	1,541	1,575			
	合計(A+B)	0	0	4,236	18,292			
	市民1人当たりのコスト(円)	0	0	50	215			

指標	指標名	指標の説明	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
	—	—	—	—	目標	—	—	—
					実績	—	—	—
	指標化できない成果	計画的な事業化が出来ないため	達成	—	—	—		

方向	継続	課題	
		改善案	

(会計)01一般会計(款)12公債費(項)01公債費(目)01市債元金(大事業)01市債元金償還金

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-大事業-中事業
	施策	999 施策なし	H16 年度～ R6 年度	01-12-01-01-01-01
	基本事業	基本事業なし	担当 部署	部・課名等
	事務事業名	市債元金償還金		財務部財政課

事務事業の概要	対象	市民		
	目的	地方債の元金償還		
	根拠法令等			
	内容	過去に借り入れた地方債の元金に係る償還を行いました。 【内訳】 合併特例債 2,769,771,337円 災害復旧事業債 142,786,074円 臨時財政対策事業債 1,649,910,462円 その他事業債 866,604,159円		
事業に要した 主な経費 など	経費	金額	摘要	
	償還金、利子及び割引料	5,429,072,032円	市債元金償還金	
	計	5,429,072,032円		

全体コスト(千円)	項目	R4年度決算		R5年度当初予算		R5年度決算		R6年度当初予算		特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)
		金額	人件費	金額	人件費	金額	人件費	金額	人件費	
直接 事業費	国県支出金	0	0	0	0	0	0	0	0	地方債の種類により、地方交付税に算入されるものとされています。 【その他】 島ヶ原財産区特別会計繰入金 2,195,879円 地域総合整備資金貸付金元利収入 73,073,000円
	地方債	0	0	0	0	0	0	0	0	
	その他	57,142	75,269	75,269	75,269	89,004	89,004	89,004	89,004	
	一般財源	5,457,574	5,355,200	5,353,804	5,353,804	5,109,860	5,109,860	5,109,860	5,109,860	
	合計(A)	5,514,716	5,430,469	5,429,073	5,429,073	5,198,864	5,198,864	5,198,864	5,198,864	
事業費 人件費	正規職員	業務量 0.00 人	人件費 0							
	再任用職員	業務量 0.00 人	人件費 0							
	会計年度任用職員	業務量 0.00 人	人件費 0							
	小計(B)	0	0	0	0	0	0	0	0	
	合計(A+B)	5,514,716	5,430,469	5,429,073	5,429,073	5,198,864	5,198,864	5,198,864	5,198,864	
市民1人当たりのコスト(円)		62,847	62,840	62,824	62,824	60,920	60,920	60,920	60,920	

指標	指標名	指標の説明	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
				目標	—	—	—	—
				実績	—	—	—	—
	指標化できない成果	成果を求める事業ではない。	達成	—	—	—	—	

方向	継続	課題	
		改善案	

(会計)01一般会計(款)12公債費(項)01公債費(目)02市債利子(大事業)01市債利子

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-大事業-中事業
	施策	999 施策なし	H16 年度～ R6 年度	01-12-01-02-01-01
	基本事業	基本事業なし	担当部署	部・課名等
	事務事業名	市債利子	財務部財政課	評価責任者・連絡先 課長 竹森 昭治 0595-22-9608

事務事業の概要	対象	市民		
	目的	地方債の利子償還		
	根拠法令等			
	内容	過去に借り入れた地方債に係る利子を支出しました。		
事業に要した 主な経費 など	経費	金額	摘要	
	償還金、利子及び割引料	201,881,227円	市債利子	
	計	201,881,227円		

全体コスト(千円)	項目	R4年度決算		R5年度当初予算		R5年度決算		R6年度当初予算		特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)		
		金額	人	金額	人	金額	人	金額	人			
事業費	直接事業費	国県支出金	0	0	0	0	0	0	0			
		地方債	0	0	0	0	0	0	0			
		その他	0	0	0	0	0	0	0			
		一般財源	223,524		206,995		201,882		204,958			
		合計(A)	223,524		206,995		201,882		204,958			
	人件費	正規職員	業務量	0.00	人	0.00	人	0.00	人		0.00	人
			人件費	0		0		0			0	
		再任用職員	業務量	0.00	人	0.00	人	0.00	人		0.00	人
			人件費	0		0		0			0	
		会計年度任用職員	業務量	0.00	人	0.00	人	0.00	人		0.00	人
人件費	0		0		0		0					
小計(B)	0		0		0		0					
合計(A+B)	223,524		206,995		201,882		204,958					
市民1人当たりのコスト(円)	2,548		2,396		2,337		2,402					

指標	指標名	指標の説明	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
				目標	—	—	—	—
				実績	—	—	—	—
	指標化できない成果	成果を求める事業ではない。	達成	—	—	—	—	

方向	継続	課題	
		改善案	

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-大事業-中事業
	施策	999 施策なし	H16 年度～ R6 年度	01-12-01-03-01-01
	基本事業	基本事業なし	担当部署	部・課名等
	事務事業名	一時借入金利子	財務部財政課	評価責任者・連絡先 課長 竹森 昭治 0595-22-9608

事務事業の概要	対象	市民		
	目的	運転資金の調整		
	根拠法令等			
	内容	一時的な支払い資金の不足を補うための一時借入金に係る利子を支出しました。		
事業に要した 主な経費 など	経費	金額	摘要	
	償還金、利子及び割引料	1,095円	一時借入金利子	
	計	1,095円		

全体コスト(千円)	項目	R4年度決算		R5年度当初予算		R5年度決算		R6年度当初予算		特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)
		金額	人	金額	人	金額	人	金額	人	
直接 事業費	国県支出金	0	0	0	0	0	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	
	一般財源	6	1,000	2	1,000	2	1,000	2	1,000	
	合計(A)	6	1,000	2	1,000	2	1,000	2	1,000	
事業費 人件費	正規職員	業務量	0.00 人	0.00 人	0.00 人	0.00 人	0.00 人	0.00 人	0.00 人	
		人件費	0	0	0	0	0	0	0	
	再任用職員	業務量	0.00 人	0.00 人	0.00 人	0.00 人	0.00 人	0.00 人	0.00 人	
		人件費	0	0	0	0	0	0	0	
	会計年度任用職員	業務量	0.00 人	0.00 人	0.00 人	0.00 人	0.00 人	0.00 人	0.00 人	
		人件費	0	0	0	0	0	0	0	
小計(B)	0	0	0	0	0	0	0	0		
合計(A+B)	6	1,000	2	1,000	2	1,000	2	1,000		
市民1人当たりのコスト(円)		1	12	1	12	1	12	1	12	

指標	指標名	指標の説明	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
				目標	—	—	—	—
				実績	—	—	—	—
	指標化できない成果	成果を求める事業ではない。	達成	—	—	—	—	

方向	継続	課題	
		改善案	

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-大-事業-中-事業	
	施策	1-2 医療	H16 年度～ R6 年度	02-01-01-01-02-01	
	基本事業	③ 地域医療	担当 部署	部・課名等	評価責任者・連絡先
	事務事業名	一般管理費		健康福祉部保険年金課	課長 前田 康人 0595-22-9659

事務事業の概要	対 象	国民健康保険被保険者		
	目 的	国民健康保険被保険者に係る事務		
	根拠法令等	国民健康保険法第9条第2項		
	内 容	<ul style="list-style-type: none"> ・国民健康保険の被保険者に対し、8月に被保険者証の更新を行いました。 ・申請のあった被保険者に限度額適用認定証を交付しました。 ・次期国保総合システム等のシステム更改と合わせて、三重県国民健康保険団体連合会及び保険者端末の機器更改を行いました。 ・産前産後期間に係る国民健康保険税(料)所得割額・均等割額の軽減措置が講じられることに伴い、システム改修を行いました。 ・次期国保情報集約システム用連携パソコン等機器の更新および保守を行うとともに、次期国保情報集約システム移行に伴う運用テスト、連携切替を行いました。 ・伊賀医師会、名賀医師会、歯科医師会伊賀支部に対し、国民健康保険取扱事務費交付金を交付しました。(取扱件数 伊賀医師会122,547件、名賀医師会12,435件、歯科医師会伊賀支部31,308件) 		
事業に要した 主な経費 など	経費	金額	摘要	
	需用費	1,420,392円	消耗品費、印刷製本費	1,420,392円
	役務費	17,855,228円	通信運搬費、手数料	17,855,228円
	委託料	13,285,250円	検査・健診	77,000円
			<small>電算関係(電算処理等委託料、システム保守委託料、国民健康保険システム改修委託料)</small>	12,345,850円
	負担金、補助及び交付金	1,134,910円	その他委託料(被保険者証封入封緘委託料)	862,400円
	積立金	72,673円	国民健康保険取扱事務費交付金	1,134,910円
	繰出金	7,742,000円	国民健康保険給付費支払準備基金積立金	72,673円
			診療施設勘定繰出金	7,742,000円
	計	41,510,453円		

全体コスト(千円)	直接 事業費	項目	R4年度決算	R5年度当初予算	R5年度決算	R6年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)	
		国県支出金	2,053	0	0	7,760		
		地方債	0	0	0	0		
		その他	2,055	79	73	74		
		一般財源	31,646	39,505	41,437	48,507		
	合計(A)	35,754	39,584	41,510	56,341			
	事業費	正規職員	業務量	4.40 人	4.40 人	5.61 人		5.61 人
			人件費	34,043	33,902	43,226		44,174
		再任用職員	業務量	0.90 人	0.00 人	0.00 人		0.00 人
			人件費	3,231	0	0		0
会計年度任用職員		業務量	3.20 人	3.20 人	3.20 人	3.20 人		
		人件費	5,175	5,373	5,373	5,684		
小計(B)	42,449	39,275	48,599	49,858				
合計(A+B)	78,203	78,859	90,109	106,199				
市民1人当たりのコスト(円)	892	913	1,043	1,245				

指標	指標名	指標の説明	単位		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
				目標	—	—	—	—
				実績	—	—	—	—
	指標化できない成果	被保険者証等交付事務にかかる経費であり、指標化できない。		達成	—	—	—	—

方向	継続	課題	
		改善案	

整理番号 499 -	(会計)02国民健康保険事業特別会計(事業勘定)(款)01総務費(項)01総務管理費(目)02連合会負担金 (大事業)01連合会負担金	決算書頁 353
---------------	--	-------------

基本情報	コード	名称	事業期間		会計-款-項-目-大事業-中事業
	施策	1-2 医療	H16 年度～	R6 年度	02-01-01-02-01-01
	基本事業	③ 地域医療	部・課名等		評価責任者・連絡先
	事務事業名	連合会負担金	担当部署	健康福祉部保険年金課	課長 前田 康人 0595-22-9659

事務事業の概要	対象	国民健康保険被保険者		
	目的	三重県国民健康保険団体連合会に対し一般事業、保健事業の負担金を支払う。		
	根拠法令等	三重県国民健康保険団体連合会負担金並びに審査支払手数料等の徴収規則第1条、第1条の2		
	内容	三重県国民健康保険団体連合会に対し、負担金を支払いました。		
事業に要した 主な経費 など	経費	金額	摘要	
	負担金、補助金及び交付金	3,240,174円	三重県国民健康保険団体連合会一般負担金	1,700,580円
			三重県国民健康保険団体連合会保健事業負担金	1,528,159円
			三重県保険者協議会負担金	11,435円
	計	3,240,174円		

	項目	R4年度決算		R5年度当初予算		R5年度決算		R6年度当初予算		特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)
		金額	人	金額	人	金額	人	金額	人	
全体コスト(千円)	直接 事業費	国県支出金	0	0	0	0	0	0	0	
		地方債	0	0	0	0	0	0	0	
		その他	0	0	0	0	0	0	0	
		一般財源	3,535	3,484	3,240	3,245	3,245			
		合計(A)	3,535	3,484	3,240	3,245	3,245			
事業費	正規職員	業務量	0.00 人	0.00 人	0.00 人	0.00 人	0.00 人	0.00 人		
		人件費	4	4	0	0	0	0		
	再任用職員	業務量	0.00 人	0.00 人	0.00 人	0.00 人	0.00 人	0.00 人		
		人件費	0	0	0	0	0	0		
	会計年度任用職員	業務量	0.00 人	0.00 人	0.00 人	0.00 人	0.00 人	0.00 人		
		人件費	0	0	0	0	0	0		
小計(B)	4	4	0	0	0	0	0			
合計(A+B)	3,539	3,488	3,240	3,245	3,245					
市民1人当たりのコスト(円)		41	41	38	39					

指標	指標名	指標の説明	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
				目標	—	—	—	—
				実績	—	—	—	—
	指標化できない成果	国保連合会からの請求に基づく支出のため、指標化できない。		達成	—	—	—	

方向	継続	課題	
		改善案	

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-大事業-中事業	
	施策	1-2 医療	H16 年度～ R6 年度	02-01-02-01-01-01	
	基本事業	③ 地域医療	担当 部署	部・課名等	評価責任者・連絡先
	事務事業名	賦課徴収費		健康福祉部保険年金課	課長 前田 康人 0595-22-9659

事務事業の概要	対象	国民健康保険被保険者		
	目的	国民健康保険税の適正な賦課及び確実な徴収の推進		
	根拠法令等	伊賀市国民健康保険税条例		
	内容	<ul style="list-style-type: none"> ・毎年7月1日を本算定日とし、年間保険税を通知するとともに、年間分を9期(特別徴収は6期)に分け徴収しました。 ・国民健康保険税の納付相談を毎月1回(年12回)実施しました。さらに、保険証の更新前の6月には、夜間の納付相談を2回実施しました。 ・三重県国民健康保険運営方針で、県内各市町の目標収納率について定められており、目標達成に向け、収税課と連携し、納期限内納付の促進、収納対策に努めました。 		
事業に要した主な経費など	経費	金額	摘要	
	需用費	92,400円	印刷製本費(納税通知書 随時期) 92,400円	
	役務費	2,269,726円	通信運搬費 1,724,735円 手数料 544,991円	
	委託料	1,805,100円	納税通知書等封入封緘等業務委託料 1,805,100円	
	計	4,167,226円		

		項目	R4年度決算	R5年度当初予算	R5年度決算	R6年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)	
		全体コスト(千円)	直接事業費	国県支出金	0	0		0
地方債	0			0	0	0		
その他	0			0	0	0		
一般財源	4,228			6,645	4,167	6,647		
合計(A)	4,228			6,645	4,167	6,647		
事業費	正規職員		業務量	1.66 人	1.67 人	1.54 人	1.54 人	
			人件費	12,844	12,868	11,866	12,126	
	再任用職員		業務量	0.00 人	0.00 人	0.00 人	0.00 人	
			人件費	0	0	0	0	
	会計年度任用職員		業務量	0.31 人	0.31 人	0.31 人	0.31 人	
人件費		502	521	521	551			
	小計(B)	13,346	13,389	12,387	12,677			
	合計(A+B)	17,574	20,034	16,554	19,324			
	市民1人当たりのコスト(円)	201	232	192	227			

指標	指標名	指標の説明	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
		収納率(現年度)	収納率/調定額	%	目標	95.38	95.84	96.31
					実績	95.62	95.42	95.97
	指標化できない成果	—	達成	100%	99.6%	99.6%	/	

方向	改善	<p>口座振替の推奨や、窓口や電話における納付勧奨を行ったが、収納実績が目標に届かなかった。</p>
	改善案	<p>収税課と協力し、確実な納付を促していきます。また、キャッシュレス決裁等、新たな納付方法についても周知し、納付につなげていきます。</p>

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-大事業-中事業	
	施策	1-2 医療	H16 年度～ R6 年度	02-01-03-01-01-01	
	基本事業	③ 地域医療	担当部署	部・課名等	評価責任者・連絡先
	事務事業名	運営協議会費		健康福祉部保険年金課	課長 前田 康人 0595-22-9659

事務事業の概要	対象	国民健康保険運営協議会委員		
	目的	国民健康保険運営協議会の開催に係る経費を支払う。		
	根拠法令等	国民健康保険法第11条第2項、国民健康保険法施行令		
	内容	国民健康保険運営協議会の開催に係る経費を支払いました。		
事業に要した 主な経費 など	経費	金額	摘要	
	報酬	246,000円	委員報酬(21名) 246,000円	
	旅費	31,709円	旅費 31,709円	
	役務費	37,587円	通信運搬費 37,587円	
	計	315,296円		

		項目	R4年度決算	R5年度当初予算	R5年度決算	R6年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)	
全体コスト(千円)	直接 事業費	国庫支出金	0	0	0	0		
		地方債	0	0	0	0		
		その他	0	0	0	0		
		一般財源	298	585	315	585		
		合計(A)	298	585	315	585		
	事業費	正規職員	業務量	0.20 人	0.20 人	0.20 人		0.20 人
			人件費	1,548	1,541	1,541		1,575
		再任用職員	業務量	0.00 人	0.00 人	0.00 人		0.00 人
			人件費	0	0	0		0
		会計年度任用職員	業務量	0.00 人	0.00 人	0.00 人		0.00 人
	人件費	0	0	0	0			
	小計(B)	1,548	1,541	1,541	1,575			
	合計(A+B)	1,846	2,126	1,856	2,160			
	市民1人当たりのコスト(円)	22	25	22	26			

指標	指標名	指標の説明	単位		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
	—	—	—	—	目標	—	—	—	—
					実績	—	—	—	—
指標化できない成果	指標を設けることが難しい事業内容であるため。			達成	—	—	—	—	

方向	継続	課題	
		改善案	

整理番号	(会計)02国民健康保険事業特別会計(事業勘定)(款)01総務費(項)04趣旨普及費(目)01趣旨普及費(大 事業)01趣旨普及費	決算書頁	355
502 -			

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-大-事業-中-事業
	施策	1-2 医療	H16 年度～ R6 年度	02-01-04-01-01-01
	基本事業	③ 地域医療	担当 部署	部・課名等 健康福祉部保険年金課
	事務事業名	趣旨普及費	評価責任者・連絡先 課長 前田 康人 0595-22-9659	

事務事業の概要	対象	国民健康保険被保険者		
	目的	国民健康保険被保険者に国民健康保険制度を周知する。		
	根拠法令等			
	内容	国民健康保険制度のことを広く知ってもらうため、パンフレット等を購入し、配布しました。		
事業に要した 主な経費 など	経費	金額	摘要	
	需用費	357,535円	消耗品費	357,535円
	計	357,535円		

全体コスト(千円)	項目	R4年度決算		R5年度当初予算		R5年度決算		R6年度当初予算		特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)
		金額	人	金額	人	金額	人	金額	人	
事業費	直接 事業費	国県支出金	0	0	0	0	0	0	0	
		地方債	0	0	0	0	0	0	0	
		その他	0	0	0	0	0	0	0	
		一般財源	460	652	358	652	358	652	652	
		合計(A)	460	652	358	652	358	652	652	
	人件費	正規職員	業務量	0.01 人	0.01 人	0.01 人	0.01 人	0.01 人	0.01 人	
			人件費	78	78	78	78	78	79	
		再任用職員	業務量	0.00 人	0.00 人	0.00 人	0.00 人	0.00 人	0.00 人	
			人件費	0	0	0	0	0	0	
		会計年度任用職員	業務量	0.00 人	0.00 人	0.00 人	0.00 人	0.00 人	0.00 人	
	人件費	0	0	0	0	0	0			
	小計(B)	78	78	78	78	78	79			
	合計(A+B)	538	730	436	730	436	731			
	市民1人当たりのコスト(円)	7	9	6	9	6	9			

指標	指標名	指標の説明	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
				目標	—	—	—	—
				実績	—	—	—	—
	指標化できない成果	周知に係る事務経費であり、被保険者数によって変化するため指標化できない。		達成	—	—	—	

方向	継続	課題	
		改善案	

整理番号 503 -	(会計)02国民健康保険事業特別会計(事業勘定)(款)02保険給付費(項)01療養諸費(目)01一般被保険者療養給付費(大事業)01一般被保険者療養給付費	決算書頁 355
---------------	---	-------------

基本情報	コード	名称	事業期間		会計-款-項-目-大事業-中事業
	施策	1-2 医療	H16 年度～	R6 年度	02-02-01-01-01-01
	基本事業	③ 地域医療	部・課名等		評価責任者・連絡先
	事務事業名	一般被保険者療養給付費	担当部署	健康福祉部保険年金課	課長 前田 康人 0595-22-9659

事務事業の概要	対象	国民健康保険被保険者		
	目的	一般被保険者診療に係る療養給付費		
	根拠法令等	国民健康保険法第2条		
	内容	一般被保険者診療に係る療養給付費を支払いました。		
事業に要した 主な経費 など	経費	金額	摘要	
	負担金、補助及び交付金	5,325,553,890円		
	計	5,325,553,890円		

	項目	R4年度決算		R5年度当初予算		R5年度決算		R6年度当初予算		特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)
		金額	人	金額	人	金額	人	金額	人	
全体コスト(千円)	直接事業費	国県支出金	5,355,546		5,661,636		5,325,554		5,605,020	保険給付費等交付金(普通交付金) 5,325,553,890円
		地方債	0		0		0		0	
		その他	0		0		0		0	
		一般財源	0		0		0		0	
		合計(A)	5,355,546		5,661,636		5,325,554		5,605,020	
事業費	正規職員	業務量	0.02 人		0.02 人		0.12 人		0.12 人	
		人件費	155		155		925		945	
	再任用職員	業務量	0.00 人		0.00 人		0.00 人		0.00 人	
		人件費	0		0		0		0	
	会計年度任用職員	業務量	0.00 人		0.00 人		0.00 人		0.00 人	
		人件費	0		0		0		0	
小計(B)	155		155		925		945			
合計(A+B)	5,355,701		5,661,791		5,326,479		5,605,965			
市民1人当たりのコスト(円)		61,035		65,517		61,637		65,690		

指標	指標名	指標の説明	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
				目標	実績	目標	実績
指標化できない成果	国保連合会からの請求に基づく支出のため、指標化できない。			達成	—	—	—
				達成	—	—	—

方向	改善	課題	一人あたりの医療費が三重県平均に比べ高い状況が続いています。
	改善案	課題	健診を受診し、生活習慣病の予防の重要性を認識できるよう広報やホームページなどを利用して周知啓発に努めます。また、ジェネリック医薬品希望シールや重複服薬を防ぐチラシを活用し医療費の適正化に努めます。

整理番号	(会計)02国民健康保険事業特別会計(事業勘定)(款)02保険給付費(項)01療養諸費(目)02一般被保険者療養費(大事業)01一般被保険者療養費	決算書頁
504 -		355

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-大事業-中事業
	施策	1-2 医療	H16 年度～ R6 年度	02-02-01-02-01-01
	基本事業	③ 地域医療	担当部署	部・課名等
	事務事業名	一般被保険者療養費	健康福祉部保険年金課	評価責任者・連絡先 課長 前田 康人 0595-22-9659

事務事業の概要	対象	国民健康保険被保険者		
	目的	一般被保険者診療に係る療養費		
	根拠法令等	国民健康保険法		
	内容	一般被保険者診療に係る療養費を支払いました。		
事業に要した 主な経費 など	経費	金額	摘要	
	一般被保険者療養費	31,716,128円		
	計	31,716,128円		

全体コスト(千円)	項目	R4年度決算		R5年度当初予算		R5年度決算		R6年度当初予算		特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)
		金額	人	金額	人	金額	人	金額	人	
直接 事業費	国県支出金	33,710		39,887		31,716		39,290		保険給付費等交付金(普通交付金) 31,716,128円
	地方債	0		0		0		0		
	その他	0		0		0		0		
	一般財源	0		0		0		0		
	合計(A)	33,710		39,887		31,716		39,290		
事業費 人件費	正規職員	業務量	0.20 人	0.20 人	0.06 人	0.06 人				
		人件費	1,548	1,541	463	473				
	再任用職員	業務量	0.00 人	0.00 人	0.00 人	0.00 人				
		人件費	0	0	0	0				
	会計年度任用職員	業務量	0.00 人	0.00 人	0.00 人	0.00 人				
	人件費	0	0	0	0					
	小計(B)	1,548		1,541		463		473		
	合計(A+B)	35,258		41,428		32,179		39,763		
	市民1人当たりのコスト(円)	402		480		373		466		

指標	指標名	指標の説明	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
				目標	—	—	—	—
				実績	—	—	—	—
	指標化できない成果	国保連合会からの請求に基づく支出のため、指標化できない。		達成	—	—	—	

方向	継続	課題	
		改善案	

整理番号 505 -	(会計)02国民健康保険事業特別会計(事業勘定)(款)02保険給付費(項)01療養諸費(目)03審査支払手数料(大事業)01審査支払手数料	決算書頁 355
---------------	---	-------------

基本情報	コード	名称	事業期間		会計-款-項-目-大事業-中事業
	施策	1-2 医療	H16 年度～	R6 年度	02-02-01-03-01-01
	基本事業	③ 地域医療	担当部署		部・課名等
	事務事業名	審査支払手数料	健康福祉部保険年金課		評価責任者・連絡先 課長 前田 康人 0595-22-9659

事務事業の概要	対象	国民健康保険被保険者		
	目的	国民健康保険団体連合会診療報酬審査等の支払手数料		
	根拠法令等	三重県国民健康保険団体連合会負担金並びに審査支払手数料等の徴収規則第2条		
	内容	国民健康保険団体連合会診療報酬審査等の支払手数料を支払いました。		
事業に要した 主な経費 など	経費	金額	摘要	
	審査支払手数料	19,081,088円		
	計	19,081,088円		

全体コスト(千円)	項目	R4年度決算		R5年度当初予算		R5年度決算		R6年度当初予算		特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)
		金額	人	金額	人	金額	人	金額	人	
事業費	直接事業費	国県支出金	0	0	0	0	0	0	0	
		地方債	0	0	0	0	0	0	0	
		その他	0	0	0	0	0	0	0	
		一般財源	19,691	20,244	19,081	19,800				
		合計(A)	19,691	20,244	19,081	19,800				
	人件費	正規職員	業務量	0.00 人	0.00 人	0.21 人	0.21 人			
			人件費	4	4	1,619	1,654			
		再任用職員	業務量	0.00 人	0.00 人	0.00 人	0.00 人			
			人件費	0	0	0	0			
		会計年度任用職員	業務量	0.00 人	0.00 人	0.00 人	0.00 人			
小計(B)	人件費	0	0	0	0					
	小計(B)	4	4	1,619	1,654					
	合計(A+B)	19,695	20,248	20,700	21,454					
	市民1人当たりのコスト(円)	225	235	240	252					

指標	指標名	指標の説明	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
				目標	—	—	—	—
		指標化できない成果	国保連合会からの請求に基づく支出のため指標化できない。	達成	—	—	—	

方向	継続	課題	
		改善案	

基本情報	コード	名称	事業期間		会計-款-項-目-大事業-中事業
	施策	1-2 医療	H16 年度～	R6 年度	02-02-02-01-01-01
	基本事業	③ 地域医療	担当部署		部・課名等
	事務事業名	一般被保険者高額療養費			健康福祉部保険年金課
					課長 前田 康人 0595-22-9659

事務事業の概要	対象	国民健康保険被保険者		
	目的	一般被保険者診療に係る高額療養費		
	根拠法令等	国民健康保険法第57条の2		
	内容	一般被保険者診療に係る高額療養費を支払いました。		
事業に要した主な経費など	経費		金額	摘要
	負担金、補助及び交付金		789,123,517円	
		計	789,123,517円	

全体コスト(千円)		項目		R4年度決算	R5年度当初予算	R5年度決算	R6年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)
		業務量	人件費					
直接事業費		国県支出金		717,586	753,094	789,124	782,960	保険給付費等交付金(普通交付金) 789,123,517円
		地方債		0	0	0	0	
		その他		0	0	0	0	
		一般財源		0	0	0	0	
		合計(A)		717,586	753,094	789,124	782,960	
事業費	人件費	正規職員	業務量	1.04 人	1.04 人	0.94 人	0.94 人	
			人件費	8,047	8,014	7,243	7,402	
		再任用職員	業務量	0.00 人	0.00 人	0.00 人	0.00 人	
			人件費	0	0	0	0	
		会計年度任用職員	業務量	0.00 人	0.00 人	0.00 人	0.00 人	
			人件費	0	0	0	0	
	小計(B)		8,047	8,014	7,243	7,402		
	合計(A+B)		725,633	761,108	796,367	790,362		
	市民1人当たりのコスト(円)		8,270	8,808	9,216	9,262		

指標	指標名	指標の説明	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
				目標	—	—	—	—
				実績	—	—	—	—
	指標化できない成果	申請者数=支給者数であるため、指標化できない。	達成	—	—	—	—	

方向	継続	課題	
		改善案	

基本情報		コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-大事業-中事業	
	施策	1-2	医療	H16 年度～ R6 年度	02-02-02-02-01-01	
	基本事業	③	地域医療	担当 部署	部・課名等	評価責任者・連絡先
	事務事業名	一般被保険者高額介護合算療養費			健康福祉部保険年金課	課長 前田 康人 0595-22-9659

事務事業の概要	対象	国民健康保険被保険者		
	目的	一般被保険者の1年間の医療と介護の合算に係る高額療養費		
	根拠法令等	国民健康保険法		
	内容	一般被保険者の1年間の医療と介護の合算に係る高額療養費を支払いました。		
事業に要した 主な経費 など	経費	金額	摘要	
	負担金、補助及び交付金	604,287円		
	計	604,287円		

		項目		R4年度決算	R5年度当初予算	R5年度決算	R6年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)
		業務量	人件費					
全体コスト(千円)	直接 事業費	国県支出金		397	1,100	604	1,000	保険給付費等交付金(普通交付金) 604,287円
		地方債		0	0	0	0	
		その他		0	0	0	0	
		一般財源		0	0	0	0	
		合計(A)		397	1,100	604	1,000	
事業費	人件費	正規職員		0.10 人	0.10 人	0.10 人	0.10 人	
		業務量		0.10	0.10	0.10	0.10	
		人件費		774	771	771	788	
		再任用職員		0.00 人	0.00 人	0.00 人	0.00 人	
		業務量		0.00	0.00	0.00	0.00	
		人件費		0	0	0	0	
事業費	会計年度任用職員	業務量		0.00 人	0.00 人	0.00 人	0.00 人	
		人件費		0	0	0	0	
小計(B)		774	771	771	788			
合計(A+B)		1,171	1,871	1,375	1,788			
市民1人当たりのコスト(円)		14	22	16	21			

指標	指標名	指標の説明	単位		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
	—	—	—	—	目標	—	—	—	—
					実績	—	—	—	—
指標化できない成果	申請者数=支給者数であるため、指標化できない。		達成	—	—	—	—	—	

方向	継続	課題	
	改善案		

基本情報		コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-大事業-中事業	
	施策	1-2	医療	H16 年度～ R6 年度	02-02-04-01-01-01	
	基本事業	①	救急医療	担当 部署	部・課名等	評価責任者・連絡先
	事務事業名	出産育児一時金			健康福祉部保険年金課	課長 前田 康人 0595-22-9659

事務事業の概要	対象	国民健康保険の被保険者で出産をした人		
	目的	国民健康保険被保険者の出産に係る給付		
	根拠法令等	国民健康保険法第58条		
	内容	国民健康保険の被保険者で出産をした人に出産育児一時金を支払いました。(32件)		
事業に要した 主な経費 など		経費	金額	摘要
		負担金、補助及び交付金	12,328,740円	
		計	12,328,740円	

		項目	R4年度決算	R5年度当初予算	R5年度決算	R6年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)	
全体コスト(千円)	直接 事業費	国県支出金	0	0	0	0	一般会計繰入金 8,219,160円	
		地方債	0	0	0	0		
		その他	12,640	11,200	8,220	15,000		
		一般財源	6,316	5,600	4,109	7,500		
		合計(A)	18,956	16,800	12,329	22,500		
	事業費	正規職員	業務量	0.01 人	0.01 人	0.01 人		0.01 人
			人件費	78	78	78		79
		再任用職員	業務量	0.00 人	0.00 人	0.00 人		0.00 人
			人件費	0	0	0		0
		会計年度任用職員	業務量	0.00 人	0.00 人	0.00 人		0.00 人
人件費	0		0	0	0			
	小計(B)	78	78	78	79			
	合計(A+B)	19,034	16,878	12,407	22,579			
	市民1人当たりのコスト(円)	217	196	144	265			

指標	指標名	指標の説明	単位		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
					目標	—	—	—	—
					実績	—	—	—	—
	指標化できない成果	申請者数=支給者数であるため、指標化できない。		達成	—	—	—	—	

方向	継続	課題	
		改善案	

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-大-事業-中-事業	
	施策	1-2 医療	H16 年度～ R6 年度	02-02-05-01-01-01	
	基本事業	③ 地域医療	担当 部署	部・課名等	評価責任者・連絡先
	事務事業名	葬祭費		健康福祉部保険年金課	課長 前田 康人 0595-22-9659

事務事業の概要	対 象	被保険者の死亡に係る葬祭執行者		
	目 的	国民健康保険被保険者の死亡に際し、葬祭執行者に葬祭費を支給する。		
	根拠法令等	国民健康保険法第58条		
	内 容	国民健康保険被保険者の死亡に際し、葬祭執行者に葬祭費を支給しました(126件)。		
事業に要した 主な経費 など	経費		金額	摘要
	負担金、補助及び交付金		6,300,000円	
	計		6,300,000円	

		項目	R4年度決算	R5年度当初予算	R5年度決算	R6年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)	
全体コスト(千円)	直接 事業費	国県支出金	0	0	0	0		
		地方債	0	0	0	0		
		その他	0	0	0	0		
		一般財源	5,000	7,050	6,300	6,250		
		合計(A)	5,000	7,050	6,300	6,250		
	事業費	正規職員	業務量	0.01 人	0.01 人	0.01 人		0.01 人
			人件費	78	78	78		79
		再任用職員	業務量	0.00 人	0.00 人	0.00 人		0.00 人
			人件費	0	0	0		0
		会計年度任 用職員	業務量	0.00 人	0.00 人	0.00 人		0.00 人
人件費	0		0	0	0			
		小計(B)	78	78	78	79		
		合計(A+B)	5,078	7,128	6,378	6,329		
		市民1人当たりのコスト(円)	58	83	74	75		

指 標	指標名	指標の説明	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
	—	—	—	—	目標	—	—	—
					実績	—	—	—
指標化できない成果	申請者数=支給者数であるため、指標化できない。		達成	—	—	—		

方 向	継続	課題	
		改善案	

整理番号 510 -	(会計)02国民健康保険事業特別会計(事業勘定)(款)02保険給付費(項)06傷病手当金(目)01傷病手当金(大事業)01傷病手当金	決算書頁 357
---------------	--	-------------

基本情報	コード	名称	事業期間		会計-款-項-目-大事業-中事業
	施策	1-2 医療	R2 年度～	R6 年度	02-02-06-01-01-01
	基本事業	③ 地域医療	担当部署		部・課名等
	事務事業名	傷病手当金	健康福祉部保険年金課		評価責任者・連絡先 課長 前田 康人 0595-22-9659

事務事業の概要	対象	給与等の支払いを受けているが、新型コロナウイルス感染症に感染または感染が疑われ、療養のために労務に服することができなかったことから給与等の支払いをうけることができなかった国民健康保険被保険者。		
	目的	国内の感染拡大防止の観点から、新型コロナウイルス感染症に感染又は感染が疑われる被用者に支給する。		
	根拠法令等	伊賀市国民健康保険条例附則6～11		
	内容	・傷病手当金支給申請のあった被保険者に対して、傷病手当金を支給しました(1件)。		
事業に要した 主な経費 など	経費	金額	摘要	
	負担金、補助及び交付金	10,521円		
	計	10,521円		

全体コスト(千円)	項目	R4年度決算		R5年度当初予算		R5年度決算		R6年度当初予算		特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)
		金額	人	金額	人	金額	人	金額	人	
事業費	直接事業費	国県支出金	853	0	0	11	0	0	0	
		地方債	0	0	0	0	0	0	0	
		その他	0	0	0	0	0	0	0	
		一般財源	0	0	0	0	0	0	0	
		合計(A)	853	0	0	11	0	0	0	
	人件費	正規職員	業務量	0.05 人	0.05 人	0.01 人	0.01 人	0.01 人	0.01 人	
			人件費	387	386	78	79	79	79	
		再任用職員	業務量	0.00 人	0.00 人	0.00 人	0.00 人	0.00 人	0.00 人	
			人件費	0	0	0	0	0	0	
		会計年度任用職員	業務量	0.00 人	0.00 人	0.00 人	0.00 人	0.00 人	0.00 人	
	人件費	0	0	0	0	0	0			
	小計(B)	387	386	78	79	79	79			
	合計(A+B)	1,240	386	89	79	79	79			
	市民1人当たりのコスト(円)	15	5	2	1	1	1			

指標	指標名	指標の説明	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
				目標	—	—	—	—
				実績	—	—	—	—
	指標化できない成果	申請者=支給者であるため指標化できない。		達成	—	—	—	

方向	縮小	課題	
		改善案	

整理番号 511 -	(会計)02国民健康保険事業特別会計(事業勘定)(款)03国民健康保険事業費納付金(項)01医療給付費分(目)01一般被保険者医療給付費分(大事業)01一般被保険者医療給付費分	決算書頁 357
---------------	--	-------------

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-大事業-中事業
	施策	1-2 医療	H30 年度～ R6 年度	02-03-01-01-01-01
	基本事業	③ 地域医療	担当部署	部・課名等
	事務事業名	一般被保険者医療給付費分	健康福祉部保険年金課	評価責任者・連絡先 課長 前田 康人 0595-22-9659

事務事業の概要	対象	国民健康保険被保険者		
	目的	国民健康保険事業費納付金(一般被保険者医療給付費分)の納付		
	根拠法令等	国民健康保険法第75条の7		
	内容	国民健康保険事業費納付金(一般被保険者医療給付費分)を納付しました。		
事業に要した 主な経費 など	経費	金額	摘要	
	負担金、補助及び交付金	1,512,411,312円		
	計	1,512,411,312円		

全体コスト(千円)	項目	R4年度決算		R5年度当初予算		R5年度決算		R6年度当初予算		特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)
		金額	人	金額	人	金額	人	金額	人	
直接 事業費	国県支出金	161,860		167,927		156,501		104,820		・保険給付費等交付金(特別交付金 保険者努力支援金分) 34,166,000円 ・特別調整交付金分 20,548,000円 ・県繰入金(2号分) 101,787,000円
	地方債	0		0		0		0		
	その他	0		0		0		0		
	一般財源	1,322,244		1,323,593		1,355,910		1,402,670		
	合計(A)	1,484,104		1,491,520		1,512,411		1,507,490		
事業費 人件費	正規職員	業務量	0.01 人	0.01 人	0.01 人	0.01 人	0.01 人	0.01 人		
		人件費	78	78	78	78	79			
	再任用職員	業務量	0.00 人	0.00 人	0.00 人	0.00 人	0.00 人			
		人件費	0	0	0	0	0			
	会計年度任用職員	業務量	0.00 人	0.00 人	0.00 人	0.00 人	0.00 人			
	人件費	0	0	0	0	0				
	小計(B)	78		78		78		79		
	合計(A+B)	1,484,182		1,491,598		1,512,489		1,507,569		
	市民1人当たりのコスト(円)	16,914		17,261		17,503		17,666		

指標	指標名	指標の説明	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
				目標	—	—	—	—
				実績	—	—	—	—
	指標化できない成果	県からの請求に基づく支出のため、指標化できない。	達成	—	—	—	—	

方向	継続	課題	
		改善案	

整理番号	(会計)02国民健康保険事業特別会計(事業勘定)(款)03国民健康保険事業費納付金(項)01医療給付費	決算書頁
512 -	分(目)02退職被保険者等医療給付費分(大事業)01退職被保険者等医療給付費分	357

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-大事業-中事業
	施策	1-2 医療	H16 年度～ R6 年度	02-03-01-02-01-01
	基本事業	③ 地域医療	担当部署	部・課名等
	事務事業名	退職被保険者等医療給付費分	健康福祉部保険年金課	評価責任者・連絡先 課長 前田 康人 0595-22-9659

事務事業の概要	対象	国民健康保険被保険者		
	目的	国民健康保険事業費納付金(退職被保険者等医療給付費分)の納付		
	根拠法令等	国民健康保険法第75条の7		
	内容	国民健康保険事業費納付金(退職被保険者等医療給付費分)を納付しました。		
事業に要した 主な経費 など	経費	金額	摘要	
	負担金、補助及び交付金	103,567円		
	計	103,567円		

	項目	R4年度決算		R5年度当初予算		R5年度決算		R6年度当初予算		特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)
		金額	人	金額	人	金額	人	金額	人	
全体コスト(千円)	直接 事業費	国県支出金	0	0	0	0	0	0	0	
		地方債	0	0	0	0	0	0	0	
		その他	0	0	0	0	0	0	0	
		一般財源	827	0	104	0	0	0	0	
		合計(A)	827	0	104	0	0	0	0	
事業費	正規職員	業務量	0.01 人	0.01 人	0.01 人	0.01 人	0.01 人	0.01 人		
		人件費	78	78	78	79	79	79		
	再任用職員	業務量	0.00 人	0.00 人	0.00 人	0.00 人	0.00 人	0.00 人		
		人件費	4	0	0	0	0	0		
	会計年度任用職員	業務量	0.00 人	0.00 人	0.00 人	0.00 人	0.00 人	0.00 人		
		人件費	2	0	0	0	0	0		
小計(B)	84	78	78	79	79	79	79			
合計(A+B)	911	78	182	79	79	79	79			
市民1人当たりのコスト(円)		11	1	3	1	1	1	1		

指標	指標名	指標の説明	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
				目標	—	—	—	—
				実績	—	—	—	—
	指標化できない成果	事業が概ね終了したため、指標化できない。	達成	—	—	—	—	

方向	廃止	課題	
		改善案	

整理番号 513 -	(会計)02国民健康保険事業特別会計(事業勘定)(款)03国民健康保険事業費納付金(項)02後期高齢者支援金等分(目)01一般被保険者後期高齢者支援金等分(大事業)01一般被保険者後期高齢者支援金等分	決算書頁 357
---------------	--	-------------

基本情報	コード	名称	事業期間		会計-款-項-目-大事業-中事業
	施策	1-2 医療	H16 年度～	R6 年度	02-03-02-01-01-01
	基本事業	③ 地域医療	部・課名等		評価責任者・連絡先
	事務事業名	一般被保険者後期高齢者支援金等分	担当部署	健康福祉部保険年金課	課長 前田 康人 0595-22-9656

事務事業の概要	対象	国民健康保険被保険者		
	目的	国民健康保険事業費納付金(後期高齢者支援金分)の納付		
	根拠法令等	国民健康保険法第75条の7		
	内容	国民健康保険事業費納付金(後期高齢者支援金分)を納付しました。		
事業に要した 主な経費 など	経費	金額	摘要	
	負担金、補助及び交付金	527,323,419円		
	計	527,323,419円		

全体コスト(千円)	項目	R4年度決算		R5年度当初予算		R5年度決算		R6年度当初予算		特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)
		金額	人	金額	人	金額	人	金額	人	
事業費	直接事業費	国県支出金	0	0	0	0	0	0	0	
		地方債	0	0	0	0	0	0	0	
		その他	0	0	0	0	0	0	0	
		一般財源	477,995	554,653	527,323	525,612	527,323	525,612	525,612	
		合計(A)	477,995	554,653	527,323	525,612	527,323	525,612	525,612	
	人件費	正規職員	業務量	0.01 人	0.01 人	0.01 人	0.01 人	0.01 人	0.01 人	
			人件費	78	78	78	79	78	79	
		再任用職員	業務量	0.00 人	0.00 人	0.00 人	0.00 人	0.00 人	0.00 人	
			人件費	0	0	0	0	0	0	
		会計年度任用職員	業務量	0.00 人	0.00 人	0.00 人	0.00 人	0.00 人	0.00 人	
	人件費	0	0	0	0	0	0			
	小計(B)	78	78	78	79	78	79	79		
	合計(A+B)	478,073	554,731	527,401	525,691	527,401	525,691	525,691		
	市民1人当たりのコスト(円)	5,449	6,420	6,103	6,160	6,103	6,160	6,160		

指標	指標名	指標の説明	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
				目標	—	—	—	—
				実績	—	—	—	—
	指標化できない成果	県からの請求に基づく支出のため、指標化できない。	達成	—	—	—	—	

方向	継続	課題	
		改善案	

基本情報		コード	名称	事業期間		会計-款-項-目-大事業-中事業
	施策	1-2	医療	H30 年度～	R6 年度	02-03-03-01-01-01
	基本事業	③	地域医療	部・課名等		評価責任者・連絡先
	事務事業名	介護納付金分		担当部署	健康福祉部保険年金課	課長 前田 康人 0595-22-9659

事務事業の概要	対象	国民健康保険被保険者				
	目的	国民健康保険事業費納付金(介護納付金分)の納付				
	根拠法令等	国民健康保険法第75条の7				
	内容	国民健康保険事業費納付金(介護納付金分)を納付しました。				
事業に要した 主な経費 など	経費		金額		摘要	
	負担金、補助及び交付金		156,407,590円			
	計		156,407,590円			

		項目	R4年度決算	R5年度当初予算	R5年度決算	R6年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)	
全体コスト(千円)	直接事業費	国県支出金	0	0	0	0		
		地方債	0	0	0	0		
		その他	0	0	0	0		
		一般財源	139,281	149,972	156,408	149,972		
		合計(A)	139,281	149,972	156,408	149,972		
	事業費	正規職員	業務量	0.01 人	0.01 人	0.01 人	0.01 人	
			人件費	78	78	78	79	
		再任用職員	業務量	0.00 人	0.00 人	0.00 人	0.00 人	
			人件費	0	0	0	0	
		会計年度任用職員	業務量	0.00 人	0.00 人	0.00 人	0.00 人	
	人件費	0	0	0	0			
	小計(B)	78	78	78	79			
	合計(A+B)	139,359	150,050	156,486	150,051			
	市民1人当たりのコスト(円)	1,589	1,737	1,811	1,759			

指標	指標名	指標の説明	単位		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
	—	—	—	—	目標	—	—	—	—
					実績	—	—	—	—
指標化できない成果	県からの請求に基づく支出のため、指標化できない。		達成	—	—	—	—	—	

方向	継続	課題	
		改善案	

基本情報		コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-大事業-中事業	
	施策	1-3	健康づくり	H16 年度～ R6 年度	02-04-01-01-01-01	
	基本事業	②	生活習慣病予防及び重症化予防	担当 部署	部・課名等	評価責任者・連絡先
	事務事業名	特定健康診査等事業費	健康福祉部保険年金課		課長 前田 康人 0595-22-9659	

対 象	40歳～74歳の国民健康保険被保険者			
目 的	生活習慣病の早期発見、早期治療			
根拠法令等	国民健康保険法第72条の5			
内 容	<ul style="list-style-type: none"> ・特定健診診査を市内37の医療機関で実施しました。 ・特定健康診査の受診率向上のため、土曜日、日曜日を中心とした集団健診を9回実施しました。 ・特定健康診査の結果から、保健指導の対象者等を抽出し、指導を行いました。 ・特定健診結果説明会を実施し、結果表の見方や生活習慣の改善点について説明しました。 			
事務事業の概要	事業に要した 主な経費 など	経費	金額	摘要
		報償費	25,000円	
		需用費	278,320円	消耗品費、印刷製本費
		役務費	2,672,734円	通信運搬費、手数料
		委託料	58,604,881円	検査・健診 電算関係
使用料及び賃借料	220,000円			
負担金、補助及び交付金	24,200円	研修会等参加負担金		
計		61,825,135円		

全体コスト(千円)		項目	R4年度決算	R5年度当初予算	R5年度決算	R6年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)	
		直接 事業費	国県支出金	21,776	24,069	22,587	64,749	・特定健康診査等負担金 22,587,000円
			地方債	0	0	0	0	
			その他	0	0	0	0	
			一般財源	43,407	72,981	39,238	25,695	
			合計(A)	65,183	97,050	61,825	90,444	
		事業費	正規職員	業務量	0.64 人	0.64 人	0.65 人	0.65 人
				人件費	4,952	4,932	5,009	5,119
			再任用職員	業務量	0.00 人	0.00 人	0.00 人	0.00 人
				人件費	0	0	0	0
			会計年度任 用職員	業務量	1.40 人	2.40 人	2.40 人	2.40 人
				人件費	2,264	4,030	4,030	4,263
			小計(B)		7,216	8,962	9,039	9,382
		合計(A+B)		72,399	106,012	70,864	99,826	
		市民1人当たりのコスト(円)		826	1,227	821	1,170	

指 標	指標名	指標の説明	単位		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	受診率	受診率/目標率	%	目標	50	55	60	60
				実績	41.0	44.8	—	—
指標化できない成果	令和5年度の実績は令和6年11月頃に判明するため。	達成	82%	81.5%	—	—	—	

方 向	改善	課題	40歳代、50歳代の特定健診受診率が低い。
	改善案	特定健診実施期間の中頃に、年齢層や地域等の条件で対象者を抽出したうえで未受診者勧奨を行います。	

整理番号 516 -	(会計)02国民健康保険事業特別会計(事業勘定)(款)04保健事業費(項)02保健事業費(目)01保健衛生普及費(大事業)01保健衛生普及費	決算書頁 359
---------------	--	-------------

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-大事業-中事業
	施策	1-3 健康づくり	H18 年度～ R6 年度	02-04-02-01-01-01
	基本事業	② 生活習慣病予防及び重症化予防	担当部署	部・課名等
	事務事業名	保健衛生普及費	健康福祉部保険年金課	評価責任者・連絡先 課長 前田 康人 0595-22-9659

事務事業の概要	対象	伊賀市国民健康保険加入者																		
	目的	被保険者の疾病予防及び疾病の早期発見、早期治療の推進																		
	根拠法令等	伊賀市国民健康保険脳ドック検診事業実施要綱、伊賀市国民健康保険簡易人間ドック検診事業実施要綱																		
	内容	<ul style="list-style-type: none"> ・簡易人間ドックは、伊賀医師会及び名賀医師会と契約し、市内の指定医療機関に、理学的検査、心電図、血液検査、胸部X線などの実施を委託しました。受診者455人(定員610人)自己負担額8,700円 通常公費27,100円 ・また希望により簡易人間ドック受診の男性に対し、前立腺がんの検査を実施しました。受診者175人 自己負担額500円 通常公費930円 ・脳ドックは、指定医療機関と契約し、血液検査、血圧検査、心電図、画像診断(MRI・MRA)などの実施を委託しました。受診者403人(定員420人)自己負担額9,500円 通常公費27,600円 ・国民健康保険の医療費負担の仕組みと健康に関する認識を深めていただくことを目的に、医療費のお知らせ(医療費通知書)を年2回世帯主に送付しました。23,245通 ・医療費節約の意識啓発と医療費の適正化を図るため、先発医薬品と後発(ジェネリック)医薬品の自己負担額を比較した差額通知を世帯主に送付しました。361通 																		
事業に要した主な経費など	<table border="1"> <thead> <tr> <th>経費</th> <th>金額</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>需用費</td> <td>18,156円</td> <td>消耗品費</td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td>1,551,645円</td> <td>通信運搬費</td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td>30,237,743円</td> <td>検診業務等委託料 28,762,778円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>医療費支払事務等委託料 1,474,965円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>31,807,544円</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	経費	金額	摘要	需用費	18,156円	消耗品費	役務費	1,551,645円	通信運搬費	委託料	30,237,743円	検診業務等委託料 28,762,778円			医療費支払事務等委託料 1,474,965円	計	31,807,544円		
経費	金額	摘要																		
需用費	18,156円	消耗品費																		
役務費	1,551,645円	通信運搬費																		
委託料	30,237,743円	検診業務等委託料 28,762,778円																		
		医療費支払事務等委託料 1,474,965円																		
計	31,807,544円																			

全体コスト(千円)	項目	R4年度決算		R5年度当初予算		R5年度決算		R6年度当初予算		特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)
		金額	人	金額	人	金額	人	金額	人	
直接事業費	国県支出金	0	0	0	0	0	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	
	一般財源	22,488	32,805	31,808	36,254					
	合計(A)	22,488	32,805	31,808	36,254					
事業費	正規職員	業務量	0.64 人	0.64 人	0.64 人	0.64 人				
		人件費	4,952	4,932	4,932	5,040				
	再任用職員	業務量	0.00 人	0.00 人	0.00 人	0.00 人				
		人件費	0	0	0	0				
	会計年度任用職員	業務量	0.00 人	0.00 人	0.00 人	0.00 人				
		人件費	0	0	0	0				
小計(B)	4,952	4,932	4,932	5,040						
合計(A+B)	27,440	37,737	36,740	41,294						
市民1人当たりのコスト(円)		313	437	426	484					

指標	指標名	指標の説明	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
	受診率	受診者/受診対象者	%	目標	90%	92%	94%	96%
				実績	82.7%	96.3%	95.0%	
指標化できない成果	—		達成	91.9%	100%	100%		

方向	改善課題	簡易人間ドック、脳ドックともに、応募者数が減少しています。また、受診対象者であっても、受診し忘れている人などがいます。
	改善案	脳ドックについては未受診者勧奨を送付します。応募者数が減少しているため、関係機関との協議のうえ、令和6年度の簡易人間ドックの募集人数を610人から500人とします。